

東京女子医科大学雑誌

JOURNAL OF TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY

■総説

内視鏡外科手術における研究と治療の進歩

(8) 内視鏡の今後の展望

—Smart Cyber Operating Theater (SCOT)

for Endoscopic Surgery— ……伊関 洋・村垣善浩・田村 学・

Mikhail Chernov・生田聡子・鈴木孝司・本郷一博…347-352

医科大学における学生健康管理の意義と

本学の取り組み……………内田啓子・横田仁子…353-359

■原著

口腔癌切除後に有茎筋皮弁を用いた再建例の検討……………金子裕之・

小野沢基太郎・阿部廣幸…360-365

歯科口腔外科における顎顔面骨骨折の臨床的検討……………長縄拓哉・

岡本俊宏・桃木裕美子・

熊坂 士・守田誠吾・安藤智博…366-369

A Literature Review of the Efficiency of Psychological Approaches

in Comprehensive Cardiac Rehabilitation after Acute Myocardial Infarction

in Comparison to USA and UK Practices

(急性心筋梗塞後の包括的心臓リハビリテーションにおける

心理学的アプローチの効果に関する文献的考察

—日本と英米の研究の比較より) ……………横田仁子・

内田啓子・加茂登志子…370-378

■報告

喀血をきたした肺動静脈瘻の1例 ……………塩津順子・前 昌宏・

青島宏枝・仁科雅良・須賀弘泰・横山利光・

佐藤孝幸・西久保俊士・篠原 潤・鈴木一史…379-383

チアマゾール投与中に薬剤熱を認めその後に顆粒球減少をきたした

多腺性自己免疫症候群3型の1例……………戸塚大輔・入村 泉・

大屋純子・花井 豪・柳沢慶香・市原淳弘・

堀内喜代美・岡本高宏・山本智子・西川俊郎・内潟安子…384-387

2012

Vol.82 No.6

ISSN 0040-9022

東女医大誌

J Tokyo Wom Med Univ

82巻 6号 平成24年12月

東京女子医科大学学会

SOCIETY OF TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY

■学会・研究会抄録	
第40回東京女子医科大学・神経懇話会（平成24年6月19日）	388-389
■学位論文要旨	
学位論文の内容の要旨および審査の結果の要旨 第52集（1） （平成24年4～7月）	391-410
総目次・キーワード索引・人名索引（第82巻）	411-430

JOURNAL OF TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY

(TOKYO JOSHI IKADAIGAKU ZASSHI)

Volume 82 Number 6
December 25, 2012
ISSN 0040-9022

Society of Tokyo Women's Medical University
8-1, Kawada-cho, Shinjuku-ku, Tokyo, 162-8666 Japan
Tel: 81-3-3353-8111 (ext. 22314) E-mail: gakkai@hq.twmu.ac.jp

Reviews

Up-to-date Information on Research and Treatment in Endoscopic Surgery

(8) Future Perspective on an Endoscope

—Smart Cyber Operating Theater (SCOT) for Endoscopic Surgery—

Hiroshi ISEKI, Yoshihiro MURAGAKI, Manabu TAMURA, Mikhail CHERNOV,

Souko IKUTA, Takashi SUZUKI, Kazuhiro HONGO 347-352

Significance of Student Health Care at Medical Universities and Actions Taken
at Tokyo Women's Medical University

Keiko UCHIDA, Jinko YOKOTA 353-359

Originals

A Study of Reconstruction with a Pedicled Myocutaneous Flap after Oral Cancer Surgery

Hiroyuki KANEKO, Kitaro ONOZAWA, Hiroyuki ABE 360-365

Clinical Observation of Maxillofacial Fracture at the Department of Oral and Maxillofacial Surgery

Takuya NAGANAWA, Toshihiro OKAMOTO, Yumiko MOMOKI,

Akira KUMASAKA, Seigo MORITA, Tomohiro ANDO 366-369

A Literature Review of the Efficiency of Psychological Approaches

in Comprehensive Cardiac Rehabilitation after Acute Myocardial Infarction

in Comparison to USA and UK Practices

Jinko YOKOTA, Keiko UCHIDA, Toshiko KAMO 370-378

Reports

A Case of Pulmonary Arteriovenous Fistula with Hemoptysis

Junko SHIOTSU, Masahiro MAE, Hiroe AOSHIMA, Masayoshi NISHINA,

Hiroyasu SUGA, Toshimitsu YOKOYAMA, Takayuki SATOH,

Shunshi NISHIKUBO, Jun SHINOHARA, Kazufumi SUZUKI 379-383

A Case of Methimazole-induced Drug Fever with Exacerbation of Granulocytopenia after Cessation
of the Medication in a Patient with Polyglandular Autoimmune Syndrome Type III

Daisuke TOTSUKA, Izumi NYUMURA, Junko OYA, Ko HANAI,

Keiko YANAGISAWA, Atsuhiko ICHIHARA, Kiyomi HORIUCHI,

Takahiro OKAMOTO, Tomoko YAMAMOTO,

Toshiro NISHIKAWA, Yasuko UCHIGATA 384-387

Appendix

Resumes of Dissertation Vol. 52 No. 1 (April-July, 2012) 391-410

Contents, Key Words Index and Authors Index of Volume 82 (2012) 411-430

第40回東京女子医科大学・神経懇話会

日 時：2012年6月19日（火）18:30~20:30

場 所：東京女子医科大学 臨床講堂第二

一般演題 18:45~19:30

座長（神経精神科）西村勝治

1. 重症筋無力症における味覚障害—多施設共同研究

（¹東京女子医科大学神経内科，²慶應義塾大学神経内科，³東京医科大学神経内科，⁴総合花巻病院神経内科）
 蒲澤千昌¹，清水優子¹，鈴木重明²，増田眞之³，長根百合子⁴，檜沢公明⁴，内海裕也³，鈴木則宏²，内山真一郎¹

2. 成体マウス脳のニューロン新生における Smad4 の関与

（¹東京女子医科大学第一病理，

²Department of Biochemistry & Molecular Biology, University of Texas, MD Anderson Cancer Center）

川口素子¹，古田泰秀²，山本智子¹，加藤陽一郎¹，澤田達男¹，柴田亮行¹

3. Glucose transporter type 1 欠損症の家族例

（¹東京女子医科大学小児科，²旭川医科大学小児科）伊藤 康¹，小国弘量¹，平野嘉子¹，高橋 悟²，大澤真木子¹

4. 前頭葉腫瘍術後に強迫症状を生じた1例

（東京女子医科大学神経精神科）河野仁彦，坪内麻衣，稲田 健，西村勝治，石郷岡純

特別講演 19:30~20:30

座長（神経精神科）石郷岡純

パーキンソン病の睡眠障害

（東京医科大学睡眠学講座教授，医療法人社団絹和会睡眠総合ケアクリニック代々木理事長）井上雄一

当番世話人：（神経精神科）石郷岡純

共 催：東京女子医科大学，エーザイ（株）

1. 重症筋無力症における味覚障害—多施設共同研究

（¹東京女子医科大学神経内科，²慶應義塾大学神経内科，³東京医科大学神経内科，⁴総合花巻病院神経内科）

蒲澤千昌¹・

清水優子¹・鈴木重明²・増田眞之³・長根百合子⁴・

檜沢公明⁴・内海裕也³・鈴木則宏²・内山真一郎¹

〔目的〕重症筋無力症（MG）で非運動性障害が注目されている。多施設共同研究によりMGの味覚障害を検討。〔方法〕MG320例（男：女=109：211，平均56.7±17.0歳）で味覚障害の有無，抗AChR抗体，抗Kv1.4抗体，胸腺腫，内服（ステロイド，カルシニューリンインヒビター（CNIs））を確認し，味覚障害がある患者に味覚障害の程度，筋無力症状との相関を聴取，血清亜鉛濃度を測定。〔結果〕320例中13例（4.0%）に味覚障害を認め，味覚障害のあるMG13例中，抗AChR抗体は13例，抗Kv1.4抗体は7例で陽性，胸腺腫は9例であった。味覚障害患者は，味覚障害のない患者と比較し，抗AChR抗体（100% vs 75%），抗Kv1.4抗体（53% vs 13%），胸腺腫

（69% vs 22%）が有意に多かった。ステロイド，CNIs内服の有無，亜鉛濃度との関連性は認めなかった。味覚障害は甘味の障害が多く，4例でMG診断に先行，3例で筋無力症状との相関がみられた。〔結論〕MGの味覚障害についての多施設共同研究は本例が初である。味覚障害はMGの非運動性障害の1つとして重要である。

2. 成体マウス脳のニューロン新生における Smad4 の関与

（¹東京女子医科大学第一病理，²Department of Biochemistry & Molecular Biology, University of Texas, MD Anderson Cancer Center）

川口素子¹・古田泰秀²・山本智子¹・

加藤陽一郎¹・澤田達男¹・柴田亮行¹

成熟した哺乳類の脳ではニューロンは新生しないといわれてきたが，近年の研究により，ヒトを含めた哺乳類の成体脳においてニューロン新生が一生涯にわたっておこり続けることが明らかにされている。主要なニューロン新生の場として，脳室周囲の脳室下帯と海馬歯状回が知られており，とくに脳室下帯は成体脳における最大の

学位論文

内容の要旨および審査の結果の要旨

第 52 集 (1)

(平成 24 年 4 ~ 7 月)

東京女子医科大学

東京女子医科大学雑誌 第 82 巻 第 6 号 (平成 24 年 12 月)

本集は、学位規則（昭和 28 年 4 月 1 日文部省令第 9 号）第 8 条による公表を目的として、平成 24 年 4 月より 7 月までの間に本学で学位授与した者の論文内容の要旨を収録したものである。

目 次

掲載順位	学位授与番号	氏 名	論 文 題 名	頁
(1)	乙第 2722 号	増 田 俊 夫 マズ ダ トシ オ	An experimental study on lipid metabolism in rats with obstructive jaundice; focusing on cholesterol synthesis (閉塞性黄疸ラットにおける脂質代謝に関する実験的研究; コレステロール合成を中心に) ……………	393
(2)	乙第 2723 号	速 水 克 ハヤ ミ マサル	Effects of emptying function of remaining stomach on QOL in postgastrectomy patients (胃切除後残胃排出機能の QOL に対する影響) ……………	394
(3)	乙第 2724 号	長谷川 健 司 ハセ ガワ ケン ジ	Core temperatures during major abdominal surgery in patients warmed with new circulating-water garment, forced-air warming, or carbon-fiber resistive-heating system (新型被覆型温水循環式加温装置と温風式加温装置またはカーボンファイバー抵抗熱式加温装置での管理による腹部手術を受けた患者体温の比較) ……………	395
(4)	乙第 2725 号	児 玉 光 巖 コ ダマ ミツ ヨシ	Neonatal desflurane exposure induces more robust neuroapoptosis than do isoflurane and sevoflurane and impairs working memory (幼若期のデスフルランへの曝露はイソフルラン, セボフルランに比し顕著なアポトーシスを誘発し, 短期記憶も障害する) ……………	397
(5)	乙第 2726 号	小野沢 基太郎 オノザワ キタロウ	Amygdala-prefrontal pathways and the dopamine system affect nociceptive responses in the prefrontal cortex (扁桃体-前頭前野経路とドパミン系の前頭前野における侵害受容反応への影響) ……	398
(6)	乙第 2727 号	小 暮 晃 子 コ クレ アキ コ	Serum integrin $\beta 1$ levels as a prognostic marker in metastatic colorectal cancer (大腸癌の再発・転移における予知マーカーとしての血清インテグリン $\beta 1$) ……………	399
(7)	乙第 2728 号	渡 辺 学 ワタ ナベ マナブ	Transition of ventricular function and energy efficiency after a primary or staged fontan procedure (一期的もしくは二期的フォンタン手術施行後の心機能とエネルギー効率の経時的变化の検討) ……………	401

- (8) 乙第 2729 号 サイ トウ ソノ コ
齋 藤 園 子 Usefulnness of tissue Doppler echocardiography to predict perioperative cardiac events in patients undergoing noncardiac surgery (組織ドプラ法による非心臓手術時の周術期心合併症の発症予測について) ……………402
- (9) 乙第 2730 号 カタ オカ ヒロ シ
片 岡 浩 史 Maximal glomerular diameter as a 10-year prognostic indicator for IgA nephropathy (IgA 腎症の 10 年予後因子としての最大糸球体径の検討) ……………403
- (10) 乙第 2731 号 スギ ウラ リョウ
杉 浦 亮 Candesartan-based therapy and risk of cancer in patients with systemic hypertension (Heart Institute of Japan Candesartan Randomized Trial for Evaluation in Coronary Artery Disease [HIJ-CREATE] substudy) (高血圧患者におけるカンデサルタンによる治療と発癌リスク：冠動脈疾患患者におけるカンデサルタン無作為化試験 [HIJ-CREATE] サブスタディ) ……………405
- (11) 乙第 2732 号 ミヤ モト マ リ コ
宮 本 真理子 IgG4 関連疾患としてのミクリッツ病, 慢性硬化性顎下腺炎 (キョットナー腫瘍) の血清学のおよび臨床病理学的検討……………406
- (12) 乙第 2733 号 フジ タ トシ ヒロ
藤 田 俊 広 Detection of sentinel nodes in gastric cancer by indocyanine fluorescence imaging (ICG 蛍光観察を用いた胃癌センチネルリンパ節同定法の検討) ……408
- (13) 乙第 2735 号 トウ バル テツ ヤ
桃 原 哲 也 Lipid-lowering and anti-inflammatory effect of ezetimibe in hyperlipidemic patients with coronary artery disease (冠動脈疾患患者におけるエゼチミブの脂質低下効果と抗炎症効果) ……………409

総目次・キーワード索引・人名索引

第82巻 第1～6号

平成24年（2012年）

総 目 次

第 82 卷 平成 24 年

[総 説]

最終講義

- ホルモン測定の進歩と共に一症例から教えられた臨床内分泌学— ……小田桐恵美…… (4) 200
 東京女子医科大学 四半世紀の眼科変遷 ……堀 貞夫…… (5) 302

小児科領域における研究と治療の進歩

- (14) 小児循環器疾患の研究と治療の進歩 ……中西 敏雄…… (1) 1

内視鏡外科手術における研究と治療の進歩

- 巻頭言 ……神尾 孝子…… (1) 7
 (1) 胸部外科領域：胸腔鏡下手術 ……神崎 正人…… (1) 8
 (2) 消化器外科領域
 ①上部消化管：胃癌 ……笹川 剛…… (2) 47
 ②下部消化管：大腸癌 大腸癌に対する腹腔鏡下手術の
 治療と最近の進歩 ……板橋 道朗・番場 嘉子・
 橋本 拓造・廣澤知一郎・小川 真平・亀岡 信悟…… (2) 51
 (3) 泌尿器科領域
 ①腎臓 腹腔鏡下移植用腎採取術の現況 ……中島 一朗・瀧之上昌平…… (3) 145
 ②前立腺 ……飯塚 淳平…… (3) 153
 (4) 内分泌外科領域 ……飯原 雅季…… (4) 187
 (5) 婦人科領域 ……橋本 和法…… (4) 193
 (6) 整形外科領域—脊椎疾患に対する内視鏡手術 ……村田 泰章・加藤 義治…… (5) 291
 (7) 脳神経外科領域 神経内視鏡手術の進歩 ……木附 宏・兼子 尚久・糟谷 英俊…… (5) 295
 (8) 内視鏡の今後の展望
 —Smart Cyber Operating Theater (SCOT) for Endoscopic Surgery— ……伊関 洋・
 村垣 善浩・田村 学・Mikhail Chernov・
 生田 聡子・鈴木 孝司・本郷 一博…… (6) 347
 医科大学における学生健康管理の意義と本学の取り組み ……内田 啓子・横田 仁子…… (6) 353
 網膜硝子体疾患（糖尿病眼合併症以外）：臨床研究の取り組み ……堀 貞夫…… (Ex) E3
 アレルギー性結膜疾患の治療 ……高村 悦子…… (Ex) E8
 ドライアイの診断と治療の進歩 ……篠崎 和美…… (Ex) E15
 患者満足度の高い超音波白内障手術 ……須藤 史子…… (Ex) E23
 レーザースペックルフローグラフィ（LSFG-NAVI）で何がわかるか ……小暮 朗子・堀 貞夫…… (Ex) E30
 至誠会第二病院における白内障手術の推移 ……金子 行子…… (Ex) E41
 糖尿病網膜症と妊娠 ……木戸口 裕…… (Ex) E52
 先天性覚異常の職業上の問題点 ……中村かおる…… (Ex) E59
 感染性結膜炎の診断 ……木全奈都子…… (Ex) E66
 糖尿病網膜症とエンドセリン ……増澤 浩一・堀 貞夫…… (Ex) E71
 網膜色素上皮細胞シートの眼内移植 ……谷治 尚子・堀 貞夫…… (Ex) E78
 コントラスト感度の概念と臨床応用 ……秋山友紀子・谷治 尚子・堀 貞夫…… (Ex) E83
 最近の末期慢性腎臓病（CKD）の疾病構造の変化と改訂CKD病期分類 ……佐中 孜…… (Ex) E328
 慢性腎臓病（CKD）の病態解明を目指して
 —レニンアンジオテンシン系（RA）を中心に— ……内藤 隆…… (Ex) E335
 耐糖能異常患者におけるアンジオテンシン受容体拮抗薬のアディポネクチン増加を
 介したインスリン抵抗性改善効果 ……西村 英樹・佐中 孜…… (Ex) E342
 IgA 腎症に対する治療の問題点と今後の方向性 ……米田 雅美…… (Ex) E348
 悪性腎硬化症の病態生理と進展機序—腎生検組織定量解析からの検討 ……星 佐弥子…… (Ex) E353
 透析患者における大動脈壁の異所性石灰化の臨床的意義 ……小川 哲也…… (Ex) E357
 コレステロール結晶塞栓症の早期診断と対策 ……塩見 智子・木原 健…… (Ex) E362

透析患者における Calcific Uremic Arteriolopathy の病態と治療	石井まどか	(Ex)E370
透析患者における歯周病と心臓血管疾患の関係	篠部 道隆	(Ex)E376
新型レーザドップラ血流計を用いた透析中末梢循環の連続モニタリング	庭山 淳	(Ex)E382
腹膜透析液の生体適合性	樋口千恵子	(Ex)E388

[原 著]

画像誘導下脳神経外科手術のための

マーカーレス画像重畳システムの開発	浅野 武夫・鈴木 孝司・村垣 善浩・伊関 洋	(1) 16
負荷 TI-201 心筋 SPECT における一過性左室拡大の規定因子:		

運動負荷とジビリダモール負荷の比較	増淵 充世・近藤 千里・萩原 誠久	(1) 23
循環水冷式バイポーラ鑷子の開発と評価	紫雲 俊美・鈴木 孝司・村垣 善浩・伊関 洋	(2) 57

Expression of N-acetylglucosaminyltransferase V in Intrahepatic Cholangiocarcinoma and Its Association with Clinicopathological Findings

(肝内胆管癌における糖転移酵素 N-アセチルグルコサミン転移酵素 V (GnT-V) 発現とその臨床病理学的意義)	小貫建一郎・正田 純一・川本 徹・有泉 俊一・山本 雅一	(2) 62
神経堤細胞におけるパーシカンの意義	高部 智哲・宮川一富田幸子・磯尾 直之・中西 敏雄・山下 直秀・大塚 邦明・中岡 隆志	(3) 162

Relationship between Poorly Differentiated Clusters and Clinicopathological Factors in Colorectal Cancer

(大腸癌における低分化胞巣の出現と臨床病理学的因子の関連についての検討)	橋本 拓造・板橋 道朗・小川 真平・廣澤知一郎・番場 嘉子・加治 早苗・清水 悟・柴田 亮行・亀岡 信悟	(3) 172
--------------------------------------	--	---------

Validity of Self-reported Data on the Dominant Ear Used in the Epidemiology of Mobile Phone Use and Brain Tumors

(携帯電話使用と脳腫瘍の疫学研究における携帯電話使用の側性の妥当性評価)	清水 悟・山口 直人	(3) 179
--------------------------------------	------------	---------

バルク高温超電導磁石を用いた磁気誘導ドラッグデリバリーシステムの

集積制御の可能性検討	入澤 覚・村垣 善浩・伊関 洋・富田 優・西嶋 茂宏	(4) 208
集束超音波治療の時間短縮を目指したトリガーパルス併用照射法の評価	和田 章秀・阿部 信隆・仲本 秀和・鈴木 孝司・村垣 善浩	(4) 216

近赤外線分光装置を用いた維持血液透析患者の骨格筋酸素消費量について:

血液透析前後での比較	荒井 純子・市村 志朗・長田 卓也・安達 拓・勝村 俊仁・宮川 三平・木全 直樹・秋葉 隆・新田 孝作	(4) 222
悪性褐色細胞腫の臨床病理学的特徴	児玉ひとみ・澤田 達男・飯原 雅季・小原 孝男・岡本 高宏	(5) 309

初期臨床研修医の携帯型超音波使用経験とその評価	間嶋 志保・大森 久子・小川 哲也・久保 豊・大塚 邦明	(5) 317
-------------------------	------------------------------	---------

Longitudinal Evaluation of Bone Mineral Density in Children Receiving Anticonvulsants

(抗けいれん剤内服中の児の縦断的骨塩量の評価)	鈴木 恵子・松岡 尚史・上田 哲・梅津 亮二・杉原 茂孝	(5) 322
-------------------------	------------------------------	---------

ミネソタ式人格目録を用いた神経膠腫患者に対する

術前のパーソナリティ調査	篠田巴留香・鈴木 孝司・丸山 隆志・簗下 成子・村垣 善浩	(5) 331
身体バランスの定量法の開発	瀬尾理利子・吉久 武志・服部 麻木・村垣 善浩	(5) 338

口腔癌切除後に有茎筋皮弁を用いた再建例の検討	金子 裕之・小野沢基太郎・阿部 廣幸	(6) 360
歯科口腔外科における顎顔面骨骨折の臨床的検討	長縄 拓哉・岡本 俊宏・桃木裕美子・熊坂 士・守田 誠吾・安藤 智博	(6) 366

A Literature Review of the Efficiency of Psychological Approaches in Comprehensive Cardiac Rehabilitation after Acute Myocardial Infarction in

Comparison to USA and UK Practices		
(急性心筋梗塞後の包括的心臓リハビリテーションにおける心理学的アプローチの効果に関する文献的考察—日本と英米の研究の比較より)	横田 仁子・内田 啓子・加茂登志子	(6) 370

Monovision with Laser in situ Keratomileusis

(老視患者におけるモノビジョン LASIK) ……………須藤 史子・Fabricio W MEDEIROS・
Steven E WILSON・堀 貞夫……(Ex) E90

Iris Nodules Associated with Uveitis: Comparison between Sarcoidosis and Vogt-Koyanagi-Harada Disease

(ぶどう膜炎に伴う虹彩結節—サルコイドーシスと Vogt-小柳-原田病の比較) ……………陳 麗理・
林 殿宣・豊口 光子・島川眞知子・堀 貞夫……(Ex) E96

白内障手術時に得られた前囊における水晶体上皮細胞のアポトーシス ……………山本 香織・
篠崎 和美・堀 貞夫……(Ex) E101

Predictors of Progression of Primary Open Angle Glaucoma: Multivariate Survival Analysis

(原発開放隅角緑内障における視野進行因子の多変量解析) ……………安達 京・
Andrew G IWACH・Christopher J DICKENS……(Ex) E109

多剤併用緑内障療法でのラタノプロストからタフルプロストへの

変更による眼圧下降効果の検討 ……………鹿内真美子・安達 京・堀 貞夫……(Ex) E117

Goldmann 眼圧計用ディスプレイ・プリズムチップ (Tonosafe) を

用いた眼圧測定の精度の検討 ……………三宮 曜香・安達 京・堀 貞夫……(Ex) E125

未治療バセドウ病の眼球突出度の検討 ……………舟木 智佳・神前 あい・井上 立州・
井上 吐州・吉村 弘・堀 貞夫……(Ex) E131

正常眼圧緑内障における傍中心窩毛細血管血流速度 ……………河野 智子・酒田 久美・
山本 香織・堀 貞夫……(Ex) E134

HLA-B27 陽性急性前部ぶどう膜炎とベーチェット病の臨床像の違い ……………松生 寛子・豊口 光子・
川原 陽子・島川眞知子・堀 貞夫……(Ex) E139

糖尿病黄斑浮腫における視細胞内節・外節接合部欠損の

二次元描出と視機能 ……………坂本 英之・山本 香織・荒川 久弥・堀 貞夫……(Ex) E144

緑内障早期診断のための網膜および視神経乳頭パラメータの比較 ……………小暮 俊介・
小暮 朗子・堀 貞夫……(Ex) E155

インクマーカーを使わない前眼部写真法を用いたトリーク眼内レンズ挿入眼に

おける乱視矯正の精度 ……………野口 晴香・須藤 史子・島村 恵美子・堀 貞夫……(Ex) E165

東京女子医科大学眼科における強膜炎の検討 ……………出雲 令子・豊口 光子・
島川眞知子・篠崎 和美・高村 悦子・堀 貞夫……(Ex) E173

[報 告]

A Case of Massive Bleeding from Jejunal Diverticula Diagnosed

Preoperatively Using Capsule Endoscopy

(カプセル内視鏡により術前診断しえた、

大量下血を呈した空腸憩室出血の 1 例) ……………進藤 廣成・野口英一郎・竹本 香織・
齋藤 元伸・新田 澄郎・亀岡 信悟……(1) 30

IgA 腎症と細胞性半月体を伴う管内増殖性糸球体腎炎合併例に対する

血漿交換とステロイドパルス療法 ……………菊池 麻美・小川 哲也・樋口千恵子・大塚 邦明……(4) 229

先天性喘鳴を契機に診断された正中頸嚢胞の一例 ……………長谷川茉莉・本間 哲・志田 洋子・
長谷川久弥・川島 章子・世川 修・杉原 茂孝……(4) 233

回盲部悪性リンパ腫切除後化学療法中に横行結腸穿孔をきたした 1 例 ……………田川 寛子・
吉松 和彦・横溝 肇・大谷 泰介・大澤 岳史・
川内喜代隆・安山 雅子・小川 健治・大塚 邦明……(4) 236

咯血をきたした肺動静脈瘻の 1 例 ……………塩津 順子・前 昌宏・青島 宏枝・
仁科 雅良・須賀 弘泰・横山 利光・
佐藤 孝幸・西久保俊士・篠原 潤・鈴木 一史……(6) 379

チアマゾール投与中に薬剤熱を認めその後に顆粒球減少をきたした

多腺性自己免疫症候群 3 型の 1 例 ……………戸塚 大輔・入村 泉・大屋 純子・
花井 豪・柳沢 慶香・市原 淳弘・堀内喜代美・
岡本 高宏・山本 智子・西川 俊郎・内潟 安子……(6) 384

器質性視覚障害と心因性視覚障害を合併した 1 例 ……………大平 明彦……(Ex) E178

点状脈絡膜内層症 (Punctate Inner Choroidopathy: PIC) における

- 長期経過観察の1例小林 理土・須藤 史子・堀 貞夫.....(Ex)E183
 片眼強度近視性不同視弱視の1例白濱 久美・梶本美智子・大須賀方子・堀 貞夫.....(Ex)E189
 ステロイド忌避傾向のアトピー性皮膚炎患者に生じた難治な角膜ヘルペスの1例田尻 晶子・
 高村 悦子・篠崎 和美・中村かおる・堀 貞夫.....(Ex)E194
 MIRA gel®を用いた網膜剝離手術後、眼球摘出にいたった1例古谷 達之・堀 貞夫.....(Ex)E198
 ローリスク群およびハイリスク群ヒトパピローマウイルスが
 検出された結膜乳頭腫の1例水落 誠・木全奈都子.....(Ex)E202
 脈絡膜新生血管抜去術後に長期視力良好であった加齢黄斑変性の1例屋宜 友子・
 山本 香織・堀 貞夫.....(Ex)E206
 白内障手術にて発症した駆逐性出血の1例大橋 結香・古谷 達之・
 森永 将弘・笠置 晶子・内村 英子.....(Ex)E211
 急性網膜壊死に対する早期硝子体手術林 殿宣・豊口 光子・
 園部 愛・島川真知子・堀 貞夫.....(Ex)E215
 白内障術後外傷性無虹彩症の1例三田 覚・坂本 拓之・堀 貞夫.....(Ex)E220
 光覚消失からステロイドパルス療法で視力が改善した視神経炎の1例菅波 由花・
 八代 成子・中村 洋介・武田 憲夫・芳田奈津代.....(Ex)E226
 上下斜視が著明に変動した眼窩筋炎の1例宇井 恵里・大平 明彦・堀 貞夫.....(Ex)E230
 非血縁臍帯血移植後にサイトメガロウイルス網膜炎の治療中に
 免疫回復ぶどう膜炎を生じた1例内村 英子・豊口 光子・
 園部 愛・三宮 瞳・堀 貞夫.....(Ex)E234
 インターネット販売購入の1週間連続装用コンタクトレンズによる
 重篤な角膜潰瘍の1例小野まどか・篠崎 和美・三田 覚・
 木全奈都子・高村 悦子・堀 貞夫.....(Ex)E239
 免疫抑制点眼薬使用中に発症した角膜ヘルペス能谷 紘子・高村 悦子・三宮 瞳・
 田尻 晶子・木全奈都子・篠崎 和美・堀 貞夫.....(Ex)E244
 初期と完成期のアカントアメーバ角膜炎の2例小田原晶子・篠崎 和美・
 高村 悦子・堀 貞夫.....(Ex)E249
 レーザースペックルフローグラフィにより血行動態を観察した特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) に
 合併した切迫型網膜中心静脈閉塞症の1例新井歌奈江・小暮 朗子・
 小野まどか・田村 明子・堀 貞夫.....(Ex)E254
 糖尿病乳頭症の1例園部 愛・木全奈都子・坂本 英之・水落 誠.....(Ex)E260
 ぶどう膜炎を合併した家族性滲出性硝子体網膜症の1例荒川 久弥・須藤 史子・
 能谷 紘子・堀 貞夫.....(Ex)E265
 外傷後に発症した角膜ヘルペスの1例坂本 拓之・高村 悦子・篠崎 和美.....(Ex)E269
 若年者の虚血型網膜中心静脈閉塞症に対する
 放射状視神経乳頭切開術の長期経過東 寛子・山本 香織・堀 貞夫.....(Ex)E273

[Letter to the Editor]

修正: *Helicobacter pylori* 慢性胃炎における血清学的診断の臨床的意義

- 内視鏡検査所見との比較検討—春山 浩美・中村 真一・
 岸野真衣子・小西 洋之・白鳥 (立元) 敬子..... (1) 38

[ひと言]

Ultrastructural Studies on Lysosomes in Retinal Muller Cells of Streptozotocin-diabetic Rats

(ストレプトゾトシン誘発糖尿病ラットにおける

- 網膜 Muller 細胞内ライソゾームの超微細構造の研究)堀 貞夫.....(Ex)E281
 川崎病 (MCLS) の眼症状堀 貞夫.....(Ex)E288
 グリーンレーザーポインターによる網膜光傷害の1症例栗原 泉.....(Ex)E295
 周期性内斜視の4例梶本美智子.....(Ex)E301
 背理性複視により診断の苦慮された非機能性下垂体腺腫の1例大須賀方子.....(Ex)E307

Relationship between Macular Microcirculation and Progression of Diabetic Macular Edema

- (糖尿病黄斑浮腫と黄斑部微小循環の関連性)酒田 久美.....(Ex)E312
 Crohn 病に続発しビタミン A 投与が奏効した後天夜盲安積 裕実.....(Ex)E320

[シンポジウム]

第 77 回東京女子医科大学学会総会

シンポジウム「生物学的製剤を用いた分子標的治療の進歩」

- 序文山中 寿.....(2) 70
 (2) 大腸癌に対する分子標的治療の現状倉持 英和.....(2) 71
 (3) 乳癌に対する分子標的治療の進歩神尾 孝子・亀岡 信悟.....(2) 75
 (4) 乾癬の病態と生物学的製剤による治療常深祐一郎.....(2) 80
 (5) 悪性リンパ腫に対する生物学的製剤を用いた分子標的治療の現状寺村 正尚.....(2) 86
 (6) 重症難治性喘息の治療における生物学的製剤の役割玉置 淳.....(2) 92
 (8) 生物学的製剤による関節リウマチ治療の進歩中島亜矢子.....(2) 97

[学会・研究会抄録]

- 第 345 回東京女子医科大学学会例会 (平成 24 年 2 月 25 日)(1) 39
 第 28 回吉岡弥生記念講演会 (第 346 回東京女子医科大学学会例会) (平成 24 年 5 月 22 日)(2) 102
 第 7 回東京女子医科大学メンタルヘルス研究会 (平成 23 年 12 月 15 日)(2) 103
 第 41 回新都市血栓止血研究会 (平成 24 年 2 月 24 日)(2) 105
 第 39 回東京女子医科大学・神経懇話会 (平成 24 年 1 月 27 日)(3) 185
 第 78 回東京女子医科大学学会総会 (平成 24 年 9 月 29 日)(4) 239
 第 8 回東京女子医科大学メンタルヘルス研究会 (平成 24 年 7 月 18 日)(5) 344
 第 40 回東京女子医科大学・神経懇話会 (平成 24 年 6 月 19 日)(6) 388

[学位論文要旨]

- 学位論文の内容の要旨および審査の結果の要旨 第 51 集 (2) (平成 23 年 8~12 月)(2) 109
 学位論文の内容の要旨および審査の結果の要旨 第 51 集 (3) (平成 24 年 1~3 月)(4) 243
 学位論文の内容の要旨および審査の結果の要旨 第 52 集 (1) (平成 24 年 4~7 月)(6) 391

[その他]

- 総目次・キーワード索引・人名索引 (第 82 巻)(6) 411
 巻頭言堀 貞夫.....(Ex) E1
 巻頭言佐中 孜.....(Ex) E327
 あとがき屋宜 友子.....(Ex) E325

CONTENTS

Vol. 82 No. 1~6 2012

Reviews

Lecture

- Progress in Development of Methods in Hormone MeasurementEmi ODAGIRI..... (4) 200
 Developments over the Past Quarter Century in the Department of Ophthalmology at
 Tokyo Women's Medical UniversitySadao HORI..... (5) 302

Up-to-date Information on Medical Care and Research in Pediatrics

- (14) Pediatric CardiologyToshio NAKANISHI..... (1) 1

Up-to-date Information on Research and Treatment in Endoscopic Surgery

- Up-to-date Information on Research and Treatment in Endoscopic Surgery Preface
 for Up-to-date Information on Research and Treatment in Endoscopic SurgeryTakako KAMIO..... (1) 7
 (1) Video-assisted Thoracoscopic SurgeryMasato KANZAKI..... (1) 8
 (2) Gastrointestinal Surgery
 ①Upper Gastrointestinal Tract: Gastric CancerTsuyoshi SASAGAWA..... (2) 47
 ②Lower Gastrointestinal Tract: Colorectal Cancer Recent Developments
 of Laparoscopic Surgery for Colorectal CancerMichio ITABASHI, Yoshiko BAMBA,
 Takuzo HASHIMOTO, Tomoichiro HIROSAWA,
 Shinpei OGAWA, Shingo KAMEOKA..... (2) 51
 (3) Urology
 ①Kidney Disease: Current Status of
 Laparoscopic Donor NephrectomyIchiro NAKAJIMA, Shohei FUCHINOUE..... (3) 145
 ②Prostatic DiseaseJunpei IIZUKA..... (3) 153
 (4) Endocrine SurgeryMasatoshi IIHARA..... (4) 187
 (5) Gynecological FieldKazunori HASHIMOTO..... (4) 193
 (6) Orthopaedics: Endoscopic Surgery of the SpineYasuaki MURATA, Yoshiharu KATO..... (5) 291
 (7) Neurosurgery The Advancement and Efficacy
 of Neuroendoscopic SurgeryHiroshi KIZUKI, Naohisa KANEKO, Hidetoshi KASUYA..... (5) 295
 (8) Future Perspective on an Endoscope
 —Smart Cyber Operating Theater (SCOT)
 for Endoscopic Surgery—Hiroshi ISEKI, Yoshihiro MURAGAKI,
 Manabu TAMURA, Mikhail CHERNOV,
 Souko IKUTA, Takashi SUZUKI, Kazuhiro HONGO..... (6) 347
 Significance of Student Health Care at Medical Universities
 and Actions Taken at Tokyo Women's Medical UniversityKeiko UCHIDA, Jinko YOKOTA..... (6) 353
 Efforts in Clinical Research for Vitreoretinal Diseases Other than Diabetic Ocular Complications
 at the Department of Ophthalmology, Tokyo Women's Medical UniversitySadao HORI..... (Ex) E3
 Treatment of Allergic Conjunctival DiseasesEtsuko TAKAMURA..... (Ex) E8
 Advances in the Diagnosis and Treatment of Dry EyeKazumi SHINOZAKI..... (Ex) E15
 Cataract Surgery Yielding High Patient SatisfactionChikako SUTO..... (Ex) E23
 Findings in Laser Speckle Flowgraphy (LSFG-NAVI)Akiko KOGURE, Sadao HORI..... (Ex) E30
 Review of Cataract Surgery at Shiseikai Daini HospitalMichiko KANEKO..... (Ex) E41
 Diabetic Retinopathy during PregnancyHiroshi KIDOGUCHI..... (Ex) E52
 Impact of Congenital Color Vision Deficiencies on OccupationKaoru NAKAMURA..... (Ex) E59
 Diagnosis of Infectious ConjunctivitisNatsuko KIMATA..... (Ex) E66
 Diabetic Retinopathy and EndothelinKoichi MASUZAWA, Sadao HORI..... (Ex) E71
 Transplantation of Tissue-engineered Retinal Pigment
 Epithelial Cell SheetsNaoko YAJI, Sadao HORI..... (Ex) E78

Concept and Application of Contrast Sensitivity	Yukiko AKIYAMA, Naoko YAJI, Sadao HORI	(Ex) E83
Recent Changes in Disease Profile of End-stage Chronic Kidney Disease (CKD) and the Modified CKD Staging	Tsutomu SANAKA	(Ex) E328
Aiming to Elucidate the Clinical States of Chronic Kidney Disease	Takashi NAITOH	(Ex) E335
Plasma Adiponectin Level and Insulin Sensitivity Improve after Angiotensin II Receptor Antagonist Treatment in Patients with Impaired Glucose Tolerance	Hideki NISHIMURA, Tsutomu SANAKA	(Ex) E342
Issues Regarding Treatment for IgA Nephropathy and Future Outlook	Masami KOMEDA	(Ex) E348
Pathophysiology and Mechanism of Progression of Malignant Nephrosclerosis: Investigation by Quantitative Analysis of Renal Biopsy	Sayako HOSHI	(Ex) E353
Clinical Importance of Ectopic Calcification on Aortic Wall in Hemodialysis Patients	Tetsuya OGAWA	(Ex) E357
Early Diagnosis and Management of Cholesterol Crystal Embolization	Satoko SHIOMI, Takeshi KIHARA	(Ex) E362
Clinical State and Treatment of Calcific Uremic Arteriolopathy (CUA) in Dialysis Patients	Madoka ISHII	(Ex) E370
Relation between Periodontal Disease and Cardiovascular Disease in Dialysis Patients	Michitaka SHINOBE	(Ex) E376
Continuous Monitoring of Peripheral Circulation during Dialysis Using a New Laser Doppler Flowmeter	Jun NIWAYAMA	(Ex) E382
Biocompatibility of the Peritoneal Dialysis Solution	Chieko HIGUCHI	(Ex) E388

Originals

Marker-free Augmented Reality System for Image-guided Neurosurgery	Takeo ASANO, Takashi SUZUKI, Yoshihiro MURAGAKI, Hiroshi ISEKI	(1) 16
Determinant Factors of Transient Ischemic Dilatation Derived from TI-201 Myocardial Perfusion Imaging: Comparison between Exercise and Dipyridamole Stress	Mitsuyo MASUBUCHI, Chisato KONDO, Nobuhisa HAGIWARA	(1) 23
Development and Evaluation of Water-cooled Bipolar Forceps	Toshimi SHIUN, Takashi SUZUKI, Yoshihiro MURAGAKI, Hiroshi ISEKI	(2) 57
Expression of <i>N</i> -acetylglucosaminyltransferase V in Intrahepatic Cholangiocarcinoma and Its Association with Clinicopathological Findings	Kenichiro ONUKI, Junichi SHODA, Toru KAWAMOTO, Shunichi ARIIZUMI, Masakazu YAMAMOTO	(2) 62
Versican Is Required for Neural Crest Cells	Tomosato TAKABE, Sachiko MIYAGAWA-TOMITA, Naoyuki ISO-O, Toshio NAKANISHI, Naohide YAMASHITA, Kuniaki OTSUKA, Takashi NAKAOKA	(3) 162
Relationship between Poorly Differentiated Clusters and Clinicopathological Factors in Colorectal Cancer	Takuzo HASHIMOTO, Michio ITABASHI, Shinpei OGAWA, Tomoichiro HIROSAWA, Yoshiko BAMBIA, Sanae KAJI, Satoru SHIMIZU, Noriyuki SHIBATA, Shingo KAMEOKA	(3) 172
Validity of Self-reported Data on the Dominant Ear Used in the Epidemiology of Mobile Phone Use and Brain Tumors	Satoru SHIMIZU, Naohito YAMAGUCHI	(3) 179
Feasibility Study of Magnetic Particle Accumulation with a Magnetic Drug Delivery System Using a Bulk High-temperature Superconductive Magnet	Kaku IRISAWA, Yoshihiro MURAGAKI, Hiroshi ISEKI, Masaru TOMITA, Shigehiro NISHIJIMA	(4) 208
Novel High-intensity Focused Ultrasound Therapy Using Triggered Pulse to Reduce Therapeutic Time	Akihide WADA, Nobutaka ABE, Hidekazu NAKAMOTO, Takashi SUZUKI, Yoshihiro MURAGAKI	(4) 216

- Noninvasive Measurement of Muscle Activity Using Near-infrared Spectroscopy before
and after Hemodialysis in Patients Undertaking Maintenance HemodialysisJunko ARAI,
Shiro ICHIMURA, Takuya OSADA, Taku ADACHI, Toshihito KATSUMURA,
Sanpei MIYAKAWA, Naoki KIMATA, Takashi AKIBA, Kosaku NITTA..... (4) 222
- Clinico-pathological Feature of Malignant PheochromocytomaHitomi KODAMA,
Tatsuo SAWADA, Masatoshi IIHARA,
Takao OBARA, Takahiro OKAMOTO..... (5) 309
- Ultrasound Training for Resident in TWMU Medical Center East:
Using "Vscan™"Shiho MASHIMA, Hisako OMORI,
Tetsuya OGAWA, Yutaka KUBO, Kuniaki OTSUKA..... (5) 317
- Longitudinal Evaluation of Bone Mineral Density in
Children Receiving AnticonvulsantsKeiko SUZUKI, Hisafumi MATSUOKA,
Satoru UEDA, Ryoji UMEZU, Shigetaka SUGIHARA..... (5) 322
- Preoperative Investigation of Personality in Glioma Patients Using
the Minnesota Multiphasic Personality InventoryHaruka SHINODA, Takashi SUZUKI,
Takashi MARUYAMA, Seiko MINOSHITA, Yoshihiro MURAGAKI..... (5) 331
- Development of an Evaluation Method to Quantify Balance Movements
during Single-Leg Standing with Eyes OpenRiriko SEO, Takeshi YOSHIHISA,
Asaki HATTORI, Yoshihiro MURAGAKI..... (5) 338
- A Study of Reconstruction with a Pedicled Myocutaneous Flap
after Oral Cancer Surgery.....Hiroyuki KANEKO, Kitaro ONOZAWA, Hiroyuki ABE..... (6) 360
- Clinical Observation of Maxillofacial Fracture at the Department of Oral
and Maxillofacial SurgeryTakuya NAGANAWA, Toshihiro OKAMOTO,
Yumiko MOMOKI, Akira KUMASAKA, Seigo MORITA, Tomohiro ANDO..... (6) 366
- A Literature Review of the Efficiency of Psychological Approaches
in Comprehensive Cardiac Rehabilitation after Acute Myocardial Infarction
in Comparison to USA and UK PracticesJinko YOKOTA, Keiko UCHIDA, Toshiko KAMO..... (6) 370
- Monovision with Laser in situ KeratomileusisChikako SUTO, Fabricio W MEDEIROS,
Steven E WILSON, Sadao HORI..... (Ex) E90
- Iris Nodules Associated with Uveitis: Comparison between Sarcoidosis
and Vogt-Koyanagi, Harada DiseaseLi-Li CHEN, Densen HAYASHI,
Mitsuko TOYOGUCHI, Machiko SHIMAKAWA, Sadao HORI..... (Ex) E96
- Apoptosis in Lens Epithelial Cell of Anterior Lens Capsule Obtained
during Cataract SurgeryKaori YAMAMOTO, Kazumi SHINOZAKI, Sadao HORI..... (Ex) E101
- Predictors of Progression of Primary Open Angle Glaucoma:
Multivariate Survival AnalysisMisato ADACHI, Andrew G IWACH, Christopher J DICKENS..... (Ex) E109
- Ocular Hypotensive Efficacy of Switching from Latanoprost to Tafluprost
in Combination Antiglaucoma EyedropsMamiko SHIKAUCHI, Misato ADACHI, Sadao HORI..... (Ex) E117
- Clinical Evaluation of Measured Intraocular Pressure Using the Disposable Prism
for Applanation Tonometry (Tonosafe®)Yoka SANNOMIYA, Misato ADACHI, Sadao HORI..... (Ex) E125
- Proptosis in Patients with Untreated Graves' DiseaseChika FUNAKI, Ai KOZAKI,
Rishu INOUE, Toshu INOUE, Hiroshi YOSHIMURA, Sadao HORI..... (Ex) E131
- Blood Flow Velocity in the Perifoveal Capillaries
in Normal Tension GlaucomaTomoko KOHNO, Kumi SAKATA,
Kaori YAMAMOTO, Sadao HORI..... (Ex) E134
- Differences in the Features of Anterior Uveitis between HLA-B27-Associated Acute Anterior Uveitis
and Behcet's DiseaseHiroko MATSUO, Mitsuko TOYOGUCHI,
Yoko KAWAHARA, Machiko SHIMAKAWA, Sadao HORI..... (Ex) E139
- Correlation between Visual Function and Photoreceptor Inner/Outer Segment Junction Defect
by Bi-dimensional Analysis in Diabetic Macular EdemaHideyuki SAKAMOTO,
Kaori YAMAMOTO, Hisaya ARAKAWA, Sadao HORI..... (Ex) E144

- Comparison of Parameters of Macula and Optic Nerve Head
for Early Diagnosis of GlaucomaShunsuke KOGURE, Akiko KOGURE, Sadao HORI.....(Ex) E155
- Accuracy of Toric Intraocular Lens Implantation Using the Digital Imaging Method
without Ink-marker in Cataract SurgeryHaruka NOGUCHI, Chikako SUTO,
Emiko SHIMAMURA, Sadao HORI.....(Ex) E165
- Evaluation of Scleritis at Department of Ophthalmology
in Tokyo Women's Medical UniversityReiko IZUMO, Mitsuko TOYOGUCHI,
Machiko SHIMAKAWA, Kazumi SHINOZAKI,
Etsuko TAKAMURA, Sadao HORI.....(Ex) E173

Reports

- A Case of Massive Bleeding from Jejunal Diverticula Diagnosed Preoperatively
Using Capsule EndoscopyHironari SHINDO, Eiichiro NOGUCHI,
Kaori TAKEMOTO, Motonobu SAITO,
Sumio NITTA, Shingo KAMEOKA..... (1) 30
- Combination Therapy Using Steroids and Plasma Exchange for IgA Nephropathy Accompanied
by Acute Endocapillary Glomerulonephritis with Cellular CrescentsAsami KIKUCHI,
Tetsuya OGAWA, Chieko HIGUCHI, Kuniaki OTSUKA..... (4) 229
- A Case of Median Cervical Cyst in Which the First Clue
to Diagnosis Was Congenital Stridor.....Matsuri HASEGAWA, Satoshi HOMMA,
Yoko SHIDA, Hisaya HASEGAWA,
Shoko KAWASHIMA, Osamu SEGAWA, Shigetaka SUGIHARA..... (4) 233
- A Case of Transverse Colon Perforation during Chemotherapy after Surgery
for an Ileocecal Malignant LymphomaHiroko TAGAWA, Kazuhiko YOSHIMATSU,
Hajime YOKOMIZO, Taisuke OTANI, Gakuji OSAWA,
Kiyotaka KAWAUCHI, Masako YASUYAMA, Kenji OGAWA, Kuniaki OTSUKA..... (4) 236
- A Case of Pulmonary Arteriovenous Fistula with HemoptysisJunko SHIOTSU,
Masahiro MAE, Hiroe AOSHIMA, Masayoshi NISHINA,
Hiroyasu SUGA, Toshimitsu YOKOYAMA, Takayuki SATOH,
Shunshi NISHIKUBO, Jun SHINOHARA, Kazufumi SUZUKI..... (6) 379
- A Case of Methimazole-induced Drug Fever with Exacerbation
of Granulocytopenia after Cessation of the Medication in a Patient
with Polyglandular Autoimmune Syndrome Type IIIDaisuke TOTSUKA,
Izumi NYUMURA, Junko OYA, Ko HANAI, Keiko YANAGISAWA,
Atsuhiko ICHIHARA, Kiyomi HORIUCHI, Takahiro OKAMOTO,
Tomoko YAMAMOTO, Toshiro NISHIKAWA, Yasuko UCHIGATA..... (6) 384
- A Case of Psychological Visual Loss Associated with Organic Visual Loss.....Akihiko OOHIRA.....(Ex) E178
- A Case of Long-term Follow-up of Punctate Inner ChoroidopathyRito KOBAYASHI,
Chikako SUTO, Sadao HORI.....(Ex) E183
- A Case of Anisometric Amblyopia with Unilateral High MyopiaKumi SHIRAHAMA,
Michiko KAJIMOTO, Michiko OSUGA, Sadao HORI.....(Ex) E189
- A Case of Severe Herpetic Keratitis with Atopic Dermatitis Accompanied
by Steroid PhobiaAkiko TAJIRI, Etsuko TAKAMURA,
Kazumi SHINOZAKI, Kaoru NAKAMURA, Sadao HORI.....(Ex) E194
- Enucleation after Retinal Detachment Surgery Using MIRA Gel®Tatsuyuki FURUYA, Sadao HORI.....(Ex) E198
- Detection of Low-risk and High-risk Human Papillomavirus
in a Case of Conjunctival PapillomaMakoto MIZUOCHI, Natsuko KIMATA.....(Ex) E202
- A Case of Age-related Macular Degeneration with Good Long-term Visual Acuity
after Surgical Removal of the Subretinal Choroidal NeovascularizationTomoko YAGI,
Kaori YAMAMOTO, Sadao HORI.....(Ex) E206

- A Case of Expulsive Hemorrhage during Cataract SurgeryYuka OHASHI,
Tatsuyuki FURUYA, Masahiro MORINAGA,
Akiko KASAGI, Eiko UCHIMURA..... (Ex) E211
- Early Vitrectomy for Acute Retinal NecrosisDensen HAYASHI,
Mitsuko TOYOGUCHI, Ai SONOBE,
Machiko SHIMAKAWA, Sadao HORI..... (Ex) E215
- A Case of Traumatic Aniridia after Cataract SurgerySatoru MITA,
Hiroyuki SAKAMOTO, Sadao HORI..... (Ex) E220
- A Case of Optic Neuritis with an Improvement in Visual Acuity from No Light Perception
to Normal Range after Steroid Pulse TherapyYuka SUGANAMI, Shigeko YASHIRO,
Yosuke NAKAMURA, Norio TAKEDA, Natsuyo YOSHIDA..... (Ex) E226
- A Case of Orbital Myositis with Fluctuating Vertical Eye PositionsEri UI,
Akihiko OOHIRA, Sadao HORI..... (Ex) E230
- A Case of Immune Recovery Uveitis Associated with Cytomegalovirus Retinitis
in a Patient after an Unrelated Cord Blood TransplantEiko UCHIMURA,
Mitsuko TOYOGUCHI, Ai SONOBE,
Hitomi SANNOMIYA, Sadao HORI..... (Ex) E234
- A Case of Severe Corneal Ulcer in a Patient Who Purchased One-week
Extended-wear Disposable Soft Contact Lenses via the InternetMadoka ONO,
Kazumi SHINOZAKI, Satoru MITA,
Natsuko KIMATA, Etsuko TAKAMURA, Sadao HORI..... (Ex) E239
- Herpetic Keratitis that Developed While Using Immunosuppressant
Ophthalmic SolutionsHiroko NOTANI, Etsuko TAKAMURA,
Hitomi SANNOMIYA, Akiko TAJIRI,
Natsuko KIMATA, Kazumi SHINOZAKI, Sadao HORI..... (Ex) E244
- Two Cases of Acanthamoeba Keratitis Early Stage and Advanced StageShoko ODAWARA,
Kazumi SHINOZAKI, Etsuko TAKAMURA, Sadao HORI..... (Ex) E249
- Observation of Hemodynamics in a Case of Impending Central Retinal Vein Occlusion
Complicated in Idiopathic Thrombocytopenic Purpura (ITP)
with Laser Speckle FlowgraphyKanae ARAI, Akiko KOGURE,
Madoka ONO, Akiko TAMURA, Sadao HORI..... (Ex) E254
- A Case of Diabetic PapillopathyAi SONOBE, Natsuko KIMATA,
Hideyuki SAKAMOTO, Makoto MIZUOCHI..... (Ex) E260
- A Case of a Uveitis in a Patient with Familial
Exudative Vitreoretinopathy.....Hisaya ARAKAWA, Chikako SUTO,
Hiroko NOTANI, Sadao HORI..... (Ex) E265
- A Case of Herpetic Keratitis after Following Corneal TraumaHiroyuki SAKAMOTO,
Etsuko TAKAMURA, Kazumi SHINOZAKI..... (Ex) E269
- Long-term Outcome of a Case with Ischemic Type Central Retinal Vein Occlusion Treated
by Radial Optic Neurotomy in a Young AdultHiroko AZUMA,
Kaori YAMAMOTO, Sadao HORI..... (Ex) E273

Letter to the Editor

- Erratum to: Clinical Significance of Serum *Helicobacter pylori* IgG-antibody
and Pepsinogen in Patients with Chronic *H. pylori*-gastritisHiromi HARUYAMA,
Shinichi NAKAMURA, Maiko KISHINO,
Hiroyuki KONISHI, Keiko SHIRATORI..... (1) 38

Essays

- Ultrastructural Studies on Lysosomes in Retinal Müller Cells
of Streptozotocin-diabetic RatsSadao HORI..... (Ex) E281

キーワード索引

第82巻 平成24年

A

acanthamoeba keratitis (Ex)E249
 Acrysof®IQ toric intraocular lens (IOL) (Ex)E165
 acute exacerbations (2) 92
 acute retinal necrosis (Ex)E215
 acute tubular injury (Ex)E353
 adenovirus (Ex) E66
 adiponectin (Ex)E342
 adrenal (4) 187
 adult congenital heart disease (1) 1
 age-related macular degeneration (Ex) E3, E83
 age-related macular degeneration: AMD ... (Ex)E206
 allergic conjunctival diseases (Ex) E8
 amplatzer device (1) 1
 ANCA associated vasculitis (Ex)E173
 Angiotensin II type 1,2 receptors (Ex)E335
 angiotensin receptor blockers (Ex)E342
 anisometric amblyopia (Ex)E189
 anterior ischemic optic neuropathy (Ex)E260
 anterior uveitis (Ex)E139
 anti-allergic ophthalmic solution (Ex) E8
 anticonvulsants (5) 322
 aortic calcification (Ex)E357
 apoptosis (Ex)E101
 arterial stenosis (Ex)E353
 atopic blepharitis (Ex)E194
 atopic dermatitis (Ex)E194, E202
 atopic keratoconjunctivitis (Ex)E194
 atrial septal defect (1) 1

B

Behçet's disease (Ex)E139
 bevacizumab (2) 71, 75
 bi-dimensional analysis (Ex)E144
 biocompatibility (Ex)E388
 biologics (2) 75, 80, 97
 bio-psychosocial model (6) 370
 blood flow velocity (Ex)E134
 blood sugar level (Ex) E52
 blunt trauma (Ex)E220
 body balance (5) 338
 bone age (5) 322
 bone mineral density (5) 322
 BOS (Ex) E30
 brain tumor (1) 16, (5) 331

brain tumors (3) 179
 breast cancer (2) 75

C

calcific uremic arteriolopathy (Ex)E370
 capsule endoscopy (1) 30
 cardiovascular disease (Ex)E376
 case-control study (3) 179
 cataract surgery (Ex) E23, E41, E101, E211, E220
 cavitation (4) 216
 cell sheet (Ex) E78
 cellular crescents (4) 229
 central retinal vein occlusion (Ex)E273
 cerebral infarction (6) 379
 cetuximab (2) 71
 charring (2) 57
 chemotherapy (4) 236
 chest radiography (Ex)E357
 chlamydia (Ex) E66
 cholesterol crystal embolization (Ex)E362
 choroidal neovascularization (Ex)E183
 choroidal neovascularization: CNV (Ex)E206
 chronic kidney disease (4) 222, (Ex)E335
 circulatory dynamics (Ex)E382
 clinical path (Ex) E41
 clinicopathological factors (3) 172
 color recognition (Ex) E59
 color vision test (Ex) E59
 colorectal cancer (2) 51, 71, (3) 172
 combination antiglaucoma eyedrops (Ex)E117
 combination therapy (Ex)E348
 comprehensive cardiac rehabilitation (6) 370
 computer aided surgery (CAS) (6) 347
 congenital color vision deficiency (Ex) E59
 congenital stridor (4) 233
 conjunctival papilloma (Ex)E202
 conotruncal anomaly face syndrome (1) 1
 contact lens (Ex)E189
 contrast sensitivity (Ex) E83
 control survey (4) 200
 corneal radius (Ex)E125
 corneal thickness (Ex)E125
 corneal trauma (Ex)E269
 corticosteroids (Ex) E96
 cortisol (4) 200
Crabp1 (3) 162
Cspg2 (3) 162

Ocular Symptoms in Mucocutaneous Lymph Node Syndrome (MCLS), So-called "Kawasaki's Disease"	Sadao HORI.....	(Ex) E288
A Case of Retinal Light Damage by Green Laser Pointer	Izumi KURIHARA.....	(Ex) E295
Four Cases Cyclic Esotropia	Michiko KAJIMOTO.....	(Ex) E301
A Case of Nonfunctioning Pituitary Adenoma with Abnormal Correspondence and Divergence palsy	Michiko OHSUGA.....	(Ex) E307
Relationship between Macular Microcirculation and Progression of Diabetic Macular Edema	Kumi SAKATA.....	(Ex) E312
Peroral Vitamin A was Effective for Night Blindness in a Case of Crohn's Disease	Yumi AZUMI.....	(Ex) E320

Symposium

The 77th Annual Meeting of the Society of Tokyo Women's Medical University

Symposium "Progress in Molecular Targeting Therapy Using Biologics"

Preface for progress in molecular targeting therapy using biologics	Hisashi YAMANAKA.....	(2) 70
(2) Current Status of Molecular Targeted Therapy in Colorectal Cancer	Hidekazu KURAMOCHI.....	(2) 71
(3) The Progress of Molecular Targeted Therapies with Biologics against Breast Cancer	Takako KAMIO, Shingo KAMEOKA.....	(2) 75
(4) Psoriasis: Pathogenesis and Biologic Therapy	Yuichiro TSUNEMI.....	(2) 80
(5) Current Status of Molecular Targeting Therapy Using Biologics for Malignant Lymphoma	Masanao TERAMURA.....	(2) 86
(6) Role of Biological Drugs in the Treatment of Severe Refractory Asthma	Jun TAMAOKI.....	(2) 92
(8) Improvement in Biologic Treatments for Rheumatoid Arthritis	Ayako NAKAJIMA.....	(2) 97

Proceeding

The 345th Regular Meeting of the Society of Tokyo Women's Medical University (February 25, 2012)	(1) 39
The 28th Yoshioka Yayoi Memorial Lecture (The 346th Regular Meeting of the Society of Tokyo Women's Medical University) (2012. 5. 22)	(2) 102
The 78th Annual Meeting of the Society of Tokyo Women's Medical University (September 29, 2012)	(4) 239

Appendix

Resumes of Dissertation Vol. 51 No. 2 (August-December, 2011)	(2) 109
Resumes of Dissertation Vol. 51 No. 3 (January-March, 2012)	(4) 243
Resumes of Dissertation Vol. 52 No. 1 (April-July, 2012)	(6) 391

Others

Contents, Key Words Index and Authors Index of Volume 82 (2012)	(6) 411
Foreword	Tsutomu SANAKA.....(Ex) E327
Foreword	Sadao HORI.....(Ex) E1
Afterword	Tomoko YAGI.....(Ex) E325

CTTRY (1) 8
 Cushing's syndrome (4) 200
 cyclosporine 0.1% ophthalmic solution (Ex) E244
 cytokine (2) 92
 cytomegalovirus retinitis (Ex) E234

D

da Vinci® surgical system (3) 153
 diabetes (Ex) E101, E382
 diabetes mellitus (Ex) E239, E260
 Diabetic Eye Notebook (5) 302
 diabetic macular edema (5) 302, (Ex) E23, E144
 diabetic papillopathy (Ex) E260
 diabetic retinopathy (Ex) E23, E52, E71
 diagnosis (Ex) E362
 diagnostic criteria (Ex) E15
 diagnostic criteria of CKD (Ex) E328
 differential diagnosis (Ex) E178
 digital image processing method (5) 322
 dipyridamole (1) 23
 discectomy (5) 291
 disease activity (2) 97
 disposable prism (Ex) E125
 double-balloon endoscopy (1) 30
 drug-induced fever (6) 384
 dry eye (Ex) E15
 ductus arteriosus (1) 1

E

education (5) 317
 electric cautery (2) 57
 endocapillary glomerulonephritis (4) 229
 endoscopic surgery (3) 153
 endothelin (Ex) E71
 endothelin receptor antagonists (Ex) E71
 enucleation (Ex) E198
 episcleritis (Ex) E173
 ets family (Ex) E335
 exercise (1) 23
 expulsive hemorrhage (Ex) E211
 extended-wear contact lenses (Ex) E239

F

fallosopic tuboplasty (4) 193
 familial exudative
 vitreoretinopathy (FEVR) (Ex) E265
 female doctor (5) 302
 FGF-23 (Ex) E357
 fibrblast (Ex) E388

fibrinogenesis treatment (Ex) E254
 fluorescein angiography (Ex) E134
 foreign body (Ex) E269
 frequent replacement contact lenses (Ex) E249

G

ganglion cell complex (Ex) E155
 gastrectomy (2) 47
 gastric cancer (2) 47
 gender difference (6) 370
 GFR (Ex) E328
 glaucoma (Ex) E117, E155
 granulocytopenia (6) 384

H

hand-assisted laparoscopic donor
 nephrectomy (HALDN) (3) 145
 health management (6) 353
 heart development (3) 162
 heat pipe (2) 57
 hemodialysis (Ex) E376
 hemoptysis (6) 379
 hemorrhagic preshock (1) 30
 herpes simplex virus (Ex) E66
 herpetic keratitis (Ex) E194, E244, E269
 HIFU (4) 216
 high-intensity therapeutic ultrasound (4) 216
 high-risk human papillomavirus (Ex) E202
 HITU (4) 216
 HLA-B27-AAU (Ex) E139
 HTSC (4) 208
 hyphema (Ex) E220

I

idiopathic thrombocytopenic
 purpura (ITP) (Ex) E254
 IgA nephropathy (Ex) E348
 IgE antibody (2) 92
 image-guided surgery (1) 16
 immune recovery uveitis (Ex) E234
 immune recovery vitritis (Ex) E234
 immunosuppressant ophthalmic solution (Ex) E8
 impaired glucose tolerance (Ex) E342
 impending central retinal
 vein occlusion (impending CVO) (Ex) E254
 infection (6) 353
 infectious conjunctivitis (Ex) E66
 inner limiting membrane (Ex) E3
 inner/outer segment junction (Ex) E3

inspection (Ex) E15
 insulin resistance (Ex) E342
 insulinoma (4) 187
 intercellular adhesion molecule-1 (Ex) E71
 intermaxillary fixation (6) 366
 internet (Ex) E239
 intracerebral hematoma (5) 295
 intrahepatic cholangiocarcinoma (2) 62
 intraocular lens (Ex) E220
 intraocular lens suture (Ex) E211
 intraocular pressure (Ex) E117, E125
 intraoperative MRI (1) 16
 IOL misalignment (Ex) E165
 IOP (Ex) E109
 iris nodules (Ex) E96
 ischemic type (Ex) E273

J

jejunal diverticula (1) 30
 juvenile (Ex) E265

K

kidney transplantation (3) 145

L

laminectomy (5) 291
 laparoscopic colectomy (2) 51
 laparoscopic donor nephrectomy (LDN) (3) 145
 laparoscopic radical prostatectomy (3) 153
 laparoscopic surgery (2) 47, 51, (3) 153, (4) 193
 laparoscopy (4) 187
 laryngofiberscopy (4) 233
 laser doppler flowmeter (Ex) E382
 laser in situ keratomileusis (LASIK) (Ex) E90
 laser photocoagulation (Ex) E52
 laser speckle flowgraphy (LSFG NAVI) (Ex) E30
 laser speckle flowgraphy (LSFG) (Ex) E254
 latanoprost (Ex) E117
 laterality (3) 179
 lens epithelial cell (Ex) E101
 limbitis (Ex) E269
 living donor (3) 145
 long term outcome (Ex) E206
 longitudinal evaluation (5) 322
 lumbar disc herniation (5) 291
 lumbar spinal canal stenosis (5) 291

M

macular thickness (Ex) E155
 magnetic field (4) 208
 magnetic responsive drug (4) 208
 maintenance hemodialysis (4) 222
 malignant behavior (2) 62
 malignant lymphoma (2) 86, (4) 236
 malignant nephrosclerosis (Ex) E353
 malignant pheochromocytoma (5) 309
 malingering (Ex) E178
 maxillofacial fracture (6) 366
 MBR (Ex) E30
 MDDS (4) 208
 medical university (6) 353
 mental health care (6) 353
 mesothelial cell (Ex) E388
 methimazole (6) 384
 MIB-1 (5) 309
 microcirculation (Ex) E3
 microendoscopic surgery (5) 291
 minimally invasive surgery (2) 51, (4) 193
 MIRA gel (Ex) E198
 mirror finish (2) 57
 mizoribine (Ex) E348
 MMPI (5) 331
 mobile phone (3) 179
 molecular targeted drug (2) 71
 molecular targeting therapy (2) 86
 monoclonal antibody (2) 86
 monovision (Ex) E90
 mortality (Ex) E357
 multiple sclerosis (Ex) E226
 multivariate survival analysis (Ex) E109
 muscular function (4) 222

N

N-acetylglucosaminyltransferase V (2) 62
 near-infrared spectroscopy (4) 222
 neural crest (3) 162
 neural network (5) 331
 neuroendoscopic surgery (5) 295
 neurosurgery (2) 57
 no light perception (Ex) E226
 non-invasive continuous monitoring (Ex) E382
 normal tension glaucoma (Ex) E134

O

occupation (Ex) E59

ocular blood circulation (Ex) E30
 optic disc swelling (Ex) E260
 optic neuritis (Ex) E226
 optical coherence biometry (Ex) E23
 optical coherence tomography (OCT) (Ex) E144
 oral and maxillofacial surgery (6) 366
 oral cancer resection (6) 360
 orbital myositis (Ex) E230
 orbital tumor (Ex) E198
 organic visual loss (Ex) E178
 organ preserved surgery (6) 360
 outcome (2) 97
 outer retinal layer (Ex) E155

P

palpebral ptosis (Ex) E230
 panitumumab (2) 71
 parathyroid (4) 187
 PASS (5) 309
 patient satisfaction (Ex) E23
 PCNA (5) 309
 pedicled myocutaneous flap (6) 360
 perforation of colon (4) 236
 periodontal disease (Ex) E376
 perioperative care (Ex) E41
 peritoneal dialysate (Ex) E388
 permanent magnet (4) 208
 persist fetal vasculature (PFV) (Ex) E189
 personality tendencies (5) 331
 photoreceptor inner/
 outer segment junction (IS/OS) (Ex) E144
 pituitary tumors (5) 295
 placental ACTH (4) 200
 plasma exchange (4) 229
 POAG (Ex) E109
 polyglandular autoimmune syndrome (6) 384
 poorly differentiated clusters (3) 172
 postoperative (5) 331
 pregnancy (Ex) E52
 presbyopia (Ex) E90
 preseasonal treatment (Ex) E8
 primary renal disease (Ex) E328
 prognosis (5) 309
 proptosis (Ex) E131
 proteinuria (albuminuria) (Ex) E328
 pseudodendritic keratitis (Ex) E249
Pseudomonas aeruginosa corneal ulcer (Ex) E239
 psoriasis (2) 80
 psychological approach (6) 370
 psychogenic visual loss (Ex) E178
 pulmonary arteriovenous fistula (6) 379

punctate inner choroidopathy (Ex) E183

R

rabbit (Ex) E78
 radial keratoneuritis (Ex) E249
 radial optic neurotomy (Ex) E3, E273
 ratio of foveal IS/OS defect (Ex) E144
 recall bias (3) 179
 reconstruction (6) 360
 reduced port surgery (6) 347
 refractory asthma (2) 92
 registration (1) 16
 remission (2) 97
 renin-angiotensin system (Ex) E335
 residents (5) 317
 residual refractive cylinder (Ex) E165
 resistance training (4) 222
 retina (Ex) E78
 retina detachment (Ex) E198
 retinal detachment (Ex) E215
 retinal nerve fiber layer (Ex) E155
 retroperitoneoscopic donor
 nephrectomy (RPDN) (3) 145
 rheumatoid arthritis (2) 97
 robot-assisted laparoscopic
 radical prostatectomy (3) 153
 robotic surgery (6) 347

S

sarcoidosis (Ex) E96, E265
 scanning laser ophthalmoscope (Ex) E134
 scleral buckling (Ex) E198
 scleral fenestration (Ex) E211
 scleritis (Ex) E173
 senior (5) 338
 severe allergic conjunctival diseases (Ex) E244
 shield ulcer (Ex) E194
 single leg standing (5) 338
 skew (Ex) E30
 Smart Cyber Operating Theater (SCOT) (6) 347
 squamous cell carcinoma (6) 360
 staging of CKD (Ex) E328
 standardization (4) 200
 steroid (Ex) E239
 steroid pulse therapy (Ex) E226
 steroids (4) 229
 strategy desk (6) 347
 stromal keratitis (Ex) E269
 suprachoroidal hematoma (Ex) E211
 surgical navigation (1) 16

surgical removal of CNV (Ex)E206
 surgical treatment (4) 233
 systemic disease (Ex)E173

T

tafluprost (Ex)E117
 targeted therapy (2) 75
 TBII (Ex)E131
 the Japanese Society of
 Ophthalmic Diabetology (5) 302
 third ventriculostomy (5) 295
 thoracoscopy (1) 8, (4) 187
 three-dimensional image (1) 8
 thyroglossal duct cyst (4) 233
 thyroid associated ophthalmopathy (Ex)E131
 Tl-201 myocardial perfusion SPECT (1) 23
 Tonosafe (Ex)E125
 tonsillectomy plus steroid pulse therapy (Ex)E348
 trace method (Ex)E134
 transcervical resectoscopy (4) 193
 transient ischemic dilatation (1) 23
 transplantation (Ex) E78
 trastuzumab (2) 75
 traumatic aniridia (Ex)E220
 treatment (2) 80, (Ex)E15, E362
 TSAb (Ex)E131
 TUNEL (TdT-mediated dUTP-biotin nick end labeling)
 method (Ex)E101
 type 1 + 2 (occult with classic) CNV (Ex)E206

U

ultrasound (5) 317

uncorrected distance visual
 acuity (UDVA) (Ex)E165
 unilateral high myopia (Ex)E189
 untreated Graves' disease (Ex)E131
 uterine fibroids (4) 216
 uveitis (Ex)E265

V

vascular endothelial growth factor (Ex) E71
 ventricle tumors (5) 295
 vernal keratoconjunctivitis (Ex) E8
 versican (3) 162
 vertical strabismus (Ex)E230
 video camera (5) 338
 video-assisted thoracic surgery (1) 8
 video-assisted thoracoscopic surgery (1) 8
 visual acuity (Ex) E83
 visual field progression (Ex)E109
 vitamin D (Ex)E357, E370
 vitamin K (Ex)E370
 vitrectomy (5) 302, (Ex)E215
 Vogt-Koyanagi-Harada disease (Ex) E96

W

warfarin potassium (Ex)E370

Y

young adult (Ex)E273

人名索引

第 82 卷 平成 24 年

原：原著，総：総説・解説，報：症例報告・研究報告，短：短報，
抄：抄録，他：その他，
単：単著，共：共著

A

阿部 廣幸 原共 …… (6) 360
阿部 信隆 原共 …… (4) 216
安達 京 原共 …… (Ex)E109
原共 …… (Ex)E117
原共 …… (Ex)E125
安達 拓 原共 …… (4) 222
合阪 暁 抄共 …… (1) 45
味原 隆大 抄共 …… (1) 45
秋葉 隆 原共 …… (4) 222
秋山友紀子 総共 …… (Ex) E83
安藤 智博 原共 …… (6) 366
青島 宏枝 他共 …… (6) 379
荒井 純子 原共 …… (4) 222
新井歌奈江 他共 …… (Ex)E254
新井光太郎 抄共 …… (1) 43
荒川 久弥 原共 …… (Ex)E144
他共 …… (Ex)E265
有泉 俊一 原共 …… (2) 62
浅野 武夫 原共 …… (1) 16
東 寛子 他共 …… (Ex)E273
安積 祐実 他共 …… (Ex)E320

B

番場 嘉子 総共 …… (2) 51
原共 …… (3) 172

C

陳 麗理 原共 …… (Ex) E96
Chernov Mikhail
総共 …… (6) 347

D

DICKENS Christopher J
原共 …… (Ex)E109

F

潤之上昌平 総共 …… (3) 145
藤巻 理沙 抄共 …… (1) 43

藤田美貴子 抄共 …… (1) 44
舟木 智佳 原共 …… (Ex)E131
古川真依子 抄共 …… (1) 44
古川 徹 抄共 …… (4) 240
古谷 達之 他共 …… (Ex)E198
他共 …… (Ex)E211

H

萩原 誠久 原共 …… (1) 23
萩原 信司 抄共 …… (1) 45
花井 豪 抄共 …… (1) 45
他共 …… (6) 384
春山 浩美 他共 …… (1) 38
長谷川久弥 抄共 …… (1) 42
他共 …… (4) 233
長谷川茉莉 抄共 …… (1) 42
他共 …… (4) 233
橋本 悦子 抄共 …… (1) 45
橋本 和法 総単 …… (4) 193
橋本 拓造 総共 …… (2) 51
原共 …… (3) 172
羽鳥 隆 抄共 …… (4) 240
服部 麻木 原共 …… (5) 338
林 殿宣 原共 …… (Ex) E96
他共 …… (Ex)E215
樋口千恵子 抄共 …… (1) 41
他共 …… (4) 229
総共 …… (Ex)E388
廣澤知一郎 総共 …… (2) 51
原共 …… (3) 172
広田 健吾 抄共 …… (1) 45
本間 哲 抄共 …… (1) 42
他共 …… (4) 233
本郷 一博 総共 …… (6) 347
堀 貞夫 抄共 …… (1) 43
総共 …… (5) 302
他単 …… (Ex) E1
総単 …… (Ex) E3
総共 …… (Ex) E30
総共 …… (Ex) E71
総共 …… (Ex) E78
総共 …… (Ex) E83
原共 …… (Ex) E90
原共 …… (Ex) E96

原共 …… (Ex)E101
原共 …… (Ex)E117
原共 …… (Ex)E125
原共 …… (Ex)E131
原共 …… (Ex)E134
原共 …… (Ex)E139
原共 …… (Ex)E144
原共 …… (Ex)E155
原共 …… (Ex)E165
原共 …… (Ex)E173
他共 …… (Ex)E183
他共 …… (Ex)E189
他共 …… (Ex)E194
他共 …… (Ex)E198
他共 …… (Ex)E206
他共 …… (Ex)E215
他共 …… (Ex)E220
他共 …… (Ex)E230
他共 …… (Ex)E234
他共 …… (Ex)E239
他共 …… (Ex)E244
他共 …… (Ex)E249
他共 …… (Ex)E254
他共 …… (Ex)E265
他共 …… (Ex)E273
他共 …… (Ex)E281
他共 …… (Ex)E288

堀内喜代美 抄共 …… (1) 45
他共 …… (6) 384
星 佐弥子 総共 …… (Ex)E353
細谷 愛 抄共 …… (1) 45

I

市原 淳弘 抄共 …… (1) 45
他共 …… (6) 384
市村 志朗 原共 …… (4) 222
飯原 雅季 総単 …… (4) 187
原共 …… (5) 309
飯塚 淳平 総単 …… (3) 153
池田 英里 抄共 …… (1) 45
生田 聡子 総共 …… (6) 347
今井 陽一 抄共 …… (1) 42
井上 立州 原共 …… (Ex)E131
井上 吐州 原共 …… (Ex)E131

入澤 覚 原共 …… (4) 208
 伊関 洋 原共 …… (1) 16
 原共 …… (2) 57
 原共 …… (4) 208
 総共 …… (6) 347
 石田 英樹 抄共 …… (1) 42
 石黒 直子 抄共 …… (2) 102
 石井まどか 総共 …… (Ex)E370
 磯尾 直之 原共 …… (3) 162
 磯崎 収 抄共 …… (1) 45
 板橋 道朗 総共 …… (2) 51
 原共 …… (3) 172

IWACH Andrew G

原共 …… (Ex)E109

出雲 令子 原共 …… (Ex)E173

K

加治 早苗 原共 …… (3) 172
 梶本美智子 他共 …… (Ex)E189
 他共 …… (Ex)E301
 亀岡 信悟 他共 …… (1) 30
 総共 …… (2) 51
 総共 …… (2) 75
 原共 …… (3) 172
 神尾 孝子 総単 …… (1) 7
 総共 …… (2) 75
 加茂登志子 原共 …… (6) 370
 金子 裕之 原共 …… (6) 360
 金子 行子 総単 …… (Ex) E41
 兼子 尚久 総共 …… (5) 295
 神崎 正人 総単 …… (1) 8
 笠置 晶子 他共 …… (Ex)E211
 糟谷 英俊 抄共 …… (1) 45
 総共 …… (5) 295
 加藤 義治 総共 …… (5) 291
 勝村 俊仁 原共 …… (4) 222
 川原 陽子 原共 …… (Ex)E139
 川本 徹 原共 …… (2) 62
 川名 正敏 抄共 …… (1) 44
 川島 章子 他共 …… (4) 233
 川内喜代隆 抄共 …… (1) 44
 他共 …… (4) 236
 木戸口 裕 総単 …… (Ex) E52
 木原 健 総共 …… (Ex)E362
 菊池 麻美 抄共 …… (1) 41
 他共 …… (4) 229
 菊地 眞 抄共 …… (4) 241
 木全 直樹 原共 …… (4) 222
 木全奈都子 総単 …… (Ex) E66
 他共 …… (Ex)E202
 他共 …… (Ex)E239
 他共 …… (Ex)E244

他共 …… (Ex)E260
 岸野真衣子 他共 …… (1) 38
 木附 宏 総共 …… (5) 295
 小林 楨雄 抄共 …… (4) 240
 小林 理士 他共 …… (Ex)E183
 児玉ひとみ 原共 …… (5) 309
 小木曾智美 抄共 …… (1) 45
 小暮 朗子 総共 …… (Ex) E30
 原共 …… (Ex)E155
 他共 …… (Ex)E254
 小暮 俊介 原共 …… (Ex)E155
 河野 智子 抄共 …… (1) 42
 原共 …… (Ex)E134
 米田 雅美 総共 …… (Ex)E348
 近藤 千里 原共 …… (1) 23
 近藤 朗子 抄共 …… (1) 42
 近藤 年昭 抄共 …… (1) 42
 小西 洋之 他共 …… (1) 38
 神前 あい 原共 …… (Ex)E131
 久保 豊 抄共 …… (1) 44
 原共 …… (5) 317
 久保木友子 抄共 …… (4) 240
 熊坂 士 原共 …… (6) 366
 倉持 英和 総単 …… (2) 71
 栗原 泉 他共 …… (Ex)E295

M

前 昌宏 他共 …… (6) 379
 丸山 隆志 原共 …… (5) 331
 間嶋 志保 抄共 …… (1) 44
 原共 …… (5) 317
 増渕 充世 原共 …… (1) 23
 増澤 浩一 総共 …… (Ex) E71
 松生 寛子 原共 …… (Ex)E139
 松岡 尚史 原共 …… (5) 322
 松下 典子 抄共 …… (1) 41
 MEDEIROS Fabricio W
 原共 …… (Ex) E90
 簀下 成子 原共 …… (5) 331
 三坂 亮一 抄共 …… (1) 44
 三田 覚 他共 …… (Ex)E220
 他共 …… (Ex)E239
 宮川一富田幸子
 原共 …… (3) 162
 宮川 三平 原共 …… (4) 222
 宮崎 一秀 抄共 …… (1) 42
 水落 誠 他共 …… (Ex)E202
 他共 …… (Ex)E260
 桃木裕美子 原共 …… (6) 366
 森 直樹 抄共 …… (1) 42
 森永 将弘 他共 …… (Ex)E211
 守田 誠吾 原共 …… (6) 366

森田さやか 抄共 …… (1) 43
 泉二登志子 抄共 …… (1) 42
 村垣 善浩 原共 …… (1) 16
 原共 …… (2) 57
 原共 …… (4) 208
 原共 …… (4) 216
 抄共 …… (4) 241
 原共 …… (5) 331
 原共 …… (5) 338
 総共 …… (6) 347
 村田 泰章 総共 …… (5) 291

N

長原 光 抄共 …… (1) 44
 長縄 拓哉 原共 …… (6) 366
 内藤 隆 総共 …… (Ex)E335
 中島亜矢子 総単 …… (2) 97
 中島 一朗 総共 …… (3) 145
 仲本 秀和 原共 …… (4) 216
 中村かおる 総単 …… (Ex) E59
 他共 …… (Ex)E194
 中村 真一 他共 …… (1) 38
 中村 洋介 他共 …… (Ex)E226
 中西 敏雄 総単 …… (1) 1
 原共 …… (3) 162
 中岡 隆志 原共 …… (3) 162
 新見 晶子 抄共 …… (1) 44
 新美 佑有 抄共 …… (1) 45
 西嶋 茂宏 原共 …… (4) 208
 西川 隆介 抄共 …… (1) 44
 西川 俊郎 抄共 …… (1) 45
 他共 …… (6) 384
 西久保俊士 他共 …… (6) 379
 西村 英樹 総共 …… (Ex)E342
 仁科 雅良 他共 …… (6) 379
 新田 孝作 原共 …… (4) 222
 新田 澄郎 他共 …… (1) 30
 庭山 淳 総共 …… (Ex)E382
 野口英一郎 他共 …… (1) 30
 野口 晴香 原共 …… (Ex)E165
 能谷 紘子 他共 …… (Ex)E244
 他共 …… (Ex)E265
 入村 泉 抄共 …… (1) 45
 他共 …… (6) 384

O

小原 孝男 原共 …… (5) 309
 小田桐恵美 総単 …… (4) 200
 小田原晶子 他共 …… (Ex)E249
 小川 健治 抄共 …… (1) 44
 他共 …… (4) 236

- 小川 真平 総共 …… (2) 51
原共 …… (3) 172
小川 哲也 抄共 …… (1) 41
抄共 …… (1) 44
他共 …… (4) 229
原共 …… (5) 317
総共 …… (Ex)E357
大橋 結香 他共 …… (Ex)E211
岡本 高宏 抄共 …… (1) 45
原共 …… (5) 309
他共 …… (6) 384
岡本 俊宏 原共 …… (6) 366
大森 久子 抄共 …… (1) 44
原共 …… (5) 317
大森 鉄平 抄共 …… (1) 45
小野まどか 他共 …… (Ex)E239
他共 …… (Ex)E254
小野沢基太郎 原共 …… (6) 360
小貫建一郎 原共 …… (2) 62
大平 明彦 他単 …… (Ex)E178
他共 …… (Ex)E230
長田 卓也 原共 …… (4) 222
大澤 岳史 抄共 …… (1) 44
他共 …… (4) 236
大須賀方子 他共 …… (Ex)E189
他共 …… (Ex)E307
大谷 泰介 抄共 …… (1) 44
他共 …… (4) 236
大塚 邦明 抄共 …… (1) 41
抄共 …… (1) 44
原共 …… (3) 162
他共 …… (4) 229
他共 …… (4) 236
原共 …… (5) 317
大屋 純子 抄共 …… (1) 45
他共 …… (6) 384
- S
- 佐原 康之 抄共 …… (4) 240
齋藤 元伸 他共 …… (1) 30
坂本 英之 原共 …… (Ex)E144
他共 …… (Ex)E260
坂本 拡之 他共 …… (Ex)E220
他共 …… (Ex)E269
酒田 久美 原共 …… (Ex)E134
他共 …… (Ex)E312
佐中 孜 他共 …… (Ex)E327
総共 …… (Ex)E328
総共 …… (Ex)E342
三宮 瞳 他共 …… (Ex)E234
他共 …… (Ex)E244
三宮 曜香 原共 …… (Ex)E125
- 笹川 剛 総単 …… (2) 47
笹原 篤 抄共 …… (1) 45
佐藤 孝幸 他共 …… (6) 379
澤田 達男 原共 …… (5) 309
世川 修 抄共 …… (1) 42
他共 …… (4) 233
瀬尾理利子 原共 …… (5) 338
柴田 亮行 原共 …… (3) 172
抄共 …… (4) 240
志田 洋子 抄共 …… (1) 42
他共 …… (4) 233
志賀 剛 抄共 …… (4) 240
鹿内真美子 原共 …… (Ex)E117
島川真知子 原共 …… (Ex)E96
原共 …… (Ex)E139
原共 …… (Ex)E173
他共 …… (Ex)E215
島村恵美子 原共 …… (Ex)E165
島本 健 抄共 …… (1) 44
清水 京子 抄共 …… (4) 240
清水 悟 原共 …… (3) 172
原共 …… (3) 179
進藤 廣成 他共 …… (1) 30
篠部 道隆 総共 …… (Ex)E376
篠田巴留香 原共 …… (5) 331
篠原 潤 他共 …… (6) 379
篠崎 和美 抄共 …… (1) 43
総単 …… (Ex)E15
原共 …… (Ex)E101
原共 …… (Ex)E173
他共 …… (Ex)E194
他共 …… (Ex)E239
他共 …… (Ex)E244
他共 …… (Ex)E249
他共 …… (Ex)E269
塩見 智子 総共 …… (Ex)E362
塩津 順子 他共 …… (6) 379
白濱 久美 他共 …… (Ex)E189
白鳥 (立元) 敬子
他共 …… (1) 38
抄共 …… (1) 45
志関 雅幸 抄共 …… (1) 42
市東 恵 抄共 …… (1) 45
紫雲 俊美 原共 …… (2) 57
正田 純一 原共 …… (2) 62
園部 愛 他共 …… (Ex)E215
他共 …… (Ex)E234
他共 …… (Ex)E260
須賀 弘泰 他共 …… (6) 379
菅波 由花 他共 …… (Ex)E226
杉原 茂孝 抄共 …… (1) 42
他共 …… (4) 233
原共 …… (5) 322
- 須藤 史子 総単 …… (Ex)E23
原共 …… (Ex)E90
原共 …… (Ex)E165
他共 …… (Ex)E183
他共 …… (Ex)E265
鈴木 敦 抄共 …… (1) 43
鈴木 一史 他共 …… (6) 379
鈴木 恵子 原共 …… (5) 322
鈴木 孝司 原共 …… (1) 16
原共 …… (2) 57
原共 …… (4) 216
原共 …… (5) 331
総共 …… (6) 347
鈴木 裕太 抄共 …… (1) 43
- T
- 立花 綾乃 抄共 …… (1) 42
田川 寛子 抄共 …… (1) 44
他共 …… (4) 236
田口あゆみ 抄共 …… (1) 44
田尻 晶子 他共 …… (Ex)E194
他共 …… (Ex)E244
高部 智哲 原共 …… (3) 162
高村 悦子 抄共 …… (1) 43
総単 …… (Ex)E8
原共 …… (Ex)E173
他共 …… (Ex)E194
他共 …… (Ex)E239
他共 …… (Ex)E244
他共 …… (Ex)E249
他共 …… (Ex)E269
高山 敬子 抄共 …… (1) 45
武田 憲夫 他共 …… (Ex)E226
竹本 香織 他共 …… (1) 30
玉置 淳 総単 …… (2) 92
田村 明子 他共 …… (Ex)E254
田村 学 総共 …… (6) 347
田中 絢子 抄共 …… (1) 43
田邊 一成 抄共 …… (1) 42
谷 茂 抄共 …… (1) 45
谷合麻紀子 抄共 …… (1) 45
立元 敬子 抄共 …… (4) 240
寺村 正尚 抄共 …… (1) 42
総単 …… (2) 86
手代木 功 抄共 …… (4) 241
富田 優 原共 …… (4) 208
戸塚 大輔 抄共 …… (1) 45
他共 …… (6) 384
豊口 光子 原共 …… (Ex)E96
原共 …… (Ex)E139
原共 …… (Ex)E173
他共 …… (Ex)E215

他共…………… (Ex)E234
 辻 隆夫 抄共…………… (1) 41
 常深祐一郎 総単…………… (2) 80

U

宇羽野 恵 抄共…………… (1) 43
 内田 啓子 総共…………… (6) 353
 原共…………… (6) 370
 内潟 安子 抄共…………… (1) 45
 他共…………… (6) 384
 内村 英子 他共…………… (Ex)E211
 他共…………… (Ex)E234
 上田 哲 原共…………… (5) 322
 宇井 恵里 他共…………… (Ex)E230
 梅津 亮二 原共…………… (5) 322

W

和田 章秀 原共…………… (4) 216

若狭 偉育 抄共…………… (1) 44
 WILSON Steven E
 原共…………… (Ex) E90

Y

屋宜 友子 他共…………… (Ex)E206
 谷治 尚子 総共…………… (Ex) E78
 総共…………… (Ex) E83
 山口 直人 原共…………… (3) 179
 山本 果奈 抄共…………… (1) 45
 山本 香織 原共…………… (Ex)E101
 原共…………… (Ex)E134
 原共…………… (Ex)E144
 他共…………… (Ex)E206
 他共…………… (Ex)E273
 山本 雅一 原共…………… (2) 62
 抄共…………… (4) 240
 山本 智子 抄共…………… (1) 45
 他共…………… (6) 384

山中 寿 総単…………… (2) 70
 山下 直秀 原共…………… (3) 162
 柳沢 慶香 抄共…………… (1) 45
 他共…………… (6) 384
 柳沢 直子 抄共…………… (1) 41
 八代 成子 他共…………… (Ex)E226
 安山 雅子 抄共…………… (1) 44
 他共…………… (4) 236
 横溝 肇 抄共…………… (1) 44
 他共…………… (4) 236
 横田 仁子 総共…………… (6) 353
 原共…………… (6) 370
 横山 利光 他共…………… (6) 379
 芳田奈津代 他共…………… (Ex)E226
 吉久 武志 原共…………… (5) 338
 吉松 和彦 抄共…………… (1) 44
 他共…………… (4) 236
 吉村 弘 原共…………… (Ex)E131

平成 24 年評議員会および総会報告

平成 24 年 9 月 6 日 (木) の評議員会ならびに 9 月 29 日 (土) の総会において承認された庶務、議事、会計について報告する。(敬称略)

庶務報告

1. 会員 (平成 24 年 3 月末現在)

正会員	960 名
学内	792 名 (うち未 84 名)
学外	168 名
(入会)	77 名
(退会)	210 名
名誉会員	98 名
準会員	1,142 名
特別会員	0 名
計	2,200 名
2. 東京女子医科大学雑誌 (平成 23 年 1~12 月)

発行部数 (月)	1,150 部
寄贈交換	150 部
国内	148 部
国外	2 部
発行回数 (年)	8 回 (特別号 2 回含む)
3. 集会 (平成 23 年 1~12 月)

例会 (第 343・345 回)	2 回
総会 (第 77 回)	1 回
評議員会	1 回
幹事会	12 回
集会担当	5 回
編集担当	7 回
4. 記念楯 (平成 23 年 1~12 月)

学会主催講演	4 個
学会共催講演	12 個
5. 新名誉会員《会則第 6 条, 内規第 1 条による》

小田桐恵美 名誉教授・小川健治 名誉教授	
堀貞夫 名誉教授・永井厚志 名誉教授	
(平成 24 年 4 月, ABC 順)	
以上 名誉教授 4 名	
名誉会員合計 98 名	
6. 新幹事・新監事
編集担当幹事に下記 2 名が就任した。(ABC 順)
林 和彦 教授 (化学療法・緩和ケア科)*
篠崎 和美 講師 (医学部眼科学)*
集会担当幹事に下記 2 名が就任した。(ABC 順)
小國 弘量 教授 (医学部小児科学)*
佐藤 麻子 教授 (臨床検査科)*
庶務担当幹事に下記 1 名が就任した。
内田 啓子 准教授 (医学部内科学第四)*
監事に下記 2 名が就任した。(ABC 順)
石黒 直子 准教授 (医学部皮膚科学)*
八木 淳二 主任教授 (医学部微生物学免疫学)*
7. その他

○集会担当幹事会

第 78 回総会: 平成 24 年 9 月 29 日 (土) 13 時 15 分~

16 時 00 分

シンポジウム「東京女子医科大学の臨床研究への取り組み—東京女子医科大学病院臨床研究支援センター設立にあたって—」を行う。

第 347 回例会: 平成 25 年 2 月 23 日 (土) 13 時 00 分~18 時 00 分 (予定)

一般演題・研修医症例報告を募集中。その他, 山川賞・佐竹賞の受賞講演と授与式を行う。

第 29 回吉岡弥生記念講演会: 平成 25 年 5 月 22 日 (水) 13 時 30 分~16 時 00 分 (予定)

「弥生先生を語る」は大森安恵先生 (昭和 31 年卒) に, 記念講演は観山正見先生 (前国立天文台台長) にご講演いただく。

○編集担当幹事会

投稿規定改訂: 2012 年 4 月改訂。和文論文, 投稿前の英文校閲を不要。英文論文, 従来通り校閲を必須。第 82 巻 3 号掲載論文より適応。(6 頁参照)

査読者に対する評価: 査読者に対する評価を求めるとご提案を受けて, 毎年 6 号にご協力いただいた査読者一覧を掲載。

第 81 巻 (平成 23 年発行) 掲載篇数集計結果: 原著 26 篇, 総説 43 篇, 報告 19 篇, 研究会抄録 9 篇であった。

投稿規定改訂: 2012 年 4 月改訂。和文論文については従来通り投稿前の校閲を必須とする。第 82 巻 3 号掲載論文より施行した。

シリーズについて: 「内視鏡外科手術における研究と治療の進歩」を第 82 巻 1 号より掲載中。次回のシリーズについては「がんの最新治療」を第 83 巻 1 号より掲載予定。

広告掲載料: 現在さらなる新規広告掲載企業を募集中である。ぜひお声掛けをお願いしたい。

臨時増刊号: 通常号のほか臨時増刊号として退任記念特別号や開局記念特別号などの発行も行っている。臨時増刊号掲載論文に関しては, 本学に籍があるかに関わらず, 会員であるかを問わない。また退任記念特別号については, 教室の希望に応じた記事の収載も可能である。ぜひ「東京女子医科大学雑誌」を記念号としてご利用いただきたい。

(庶務担当幹事 内田啓子)

議 事

1. 新評議員

会則第 5 条に基づき, 下記 17 名が推薦, 承認され, 評議員合計 228 名となった。任期 4 年 (平成 24 年 10 月 1 日~平成 28 年 9 月 30 日) (就任順 * 新任)

医学部

山本 智子 准教授 (病理診断科)*

長野 浩明 准教授 (東医療センター産婦人科)

猪狩 勝則 准教授 (膠原病リウマチ痛風センター)

中村 努 准 教 授 (八千代医療センター消化器外科)
竹宮 孝子 准 教 授 (総合研究所)
小川 正樹 准 教 授 (母子総合医療センター)*
磯谷 栄二 教 授 (東医療センター救急医療科)*
小川 哲也 准 教 授 (東医療センター内科)
飯田 知弘 主任教授 (眼科学)*
村田 泰章 准 教 授 (整形外科)
貞廣 智仁 准 教 授 (八千代医療センター救急科)*
清水 優子 准 教 授 (神経内科)
舟塚 真 准 教 授 (小児科学)
福井由理子 教 授 (一般教育)
看護学部
神山 暢夫 准 教 授 (生理学)
柳 修平 教 授 (地域看護学)
近藤 暁子 准 教 授 (成人看護学)*

2. 会則改訂

学会入会に関する規程を変更した。

現 行

会 員

第3条 本会の会員は、本会の目的に賛同した者で、会長の承認を得るものとする。但し、本学に常勤する准講師以上の教職員は原則として入会するものとする。

附 則

1. 本会会則は評議員会の議決と総会の承認を得て変更することができる。
2. 会則の施行に必要な内規を別に定める。
3. この会則は、平成23年10月1日より施行する。

改 訂

会 員

第3条 本会の会員は、本会の目的に賛同した者で、会長の承認を得るものとする。但し、本学に常勤する准講師以上の教職員は入会するものとする。

附 則

1. 本会会則は評議員会の議決と総会の承認を得て変更することができる。
2. 会則の施行に必要な内規を別に定める。
3. この会則は、平成24年10月1日より施行する。

会計報告

平成23年度収支決算ならびに平成24年度収支予算を以下のとおりに報告し、承認された。また、八木淳二・石黒直子両監事による監査の結果、適正である旨承認されたことを報告した。

1. 平成23年度収支決算報告(平成23年4月～平成24年3月)

収入：会費収入4,702,000円、雑誌刊行収入12,257,151円、盾売却収入240,000円、雑収入97,048円、平成23年度収入合計は17,296,199円であった。これに前期繰越金23,276,566円を加え、収入合計40,572,765円であった。

支出：学会開催に関わる集会費363,984円、雑誌刊行に関わる出版費12,777,982円、事務経費の経常費399,171円で、平成23年度支出合計は13,541,137円となり、次期繰越金27,031,628円を計上した。

2. 平成24年度収支予算報告(平成24年4月～平成25年3月)

収入：平成23年度決算額をもとに、会費収入4,382,000円、雑誌刊行収入11,332,000円、盾売却収入40,000円、雑収入70,372円で、平成24年度収入合計15,824,372円を計上した。これに平成23年度の繰越金27,031,628円を加え、収入合計42,856,000円を計上した。

支出：集会費474,000円、出版費13,283,000円、経常費645,000円を計上し、平成24年度支出合計14,402,000円に次期繰越金28,454,000円を加えた42,856,000円を支出合計として計上した。

(会計担当幹事 澤田達男)

平成23年度収支決算書(平成23年4月～平成24年3月)

収入の部

<単位:円>

科目	23年度予算額	23年度決算額	
1. 会費収入	4,393,000	4,702,000	309,000
2. 雑誌刊行収入	10,250,000	12,257,151	2,007,151
3. 盾売却収入	20,000	240,000	220,000
4. 雑収入	65,434	97,048	31,614
当期収入合計	14,728,434	17,296,199	2,567,765
前期繰越	23,276,566	23,276,566	0
収入合計	38,005,000	40,572,765	2,567,765

支出の部

科目	23年度予算額	23年度決算額	
1. 集会費	423,000	363,984	△ 59,016
2. 出版費	10,790,000	12,777,982	1,987,982
3. 経常費	705,000	399,171	△ 305,829
当期支出合計	11,918,000	13,541,137	1,623,137
次期繰越	26,087,000	27,031,628	944,628
支出合計	38,005,000	40,572,765	2,567,765

平成24年度収支予算書(平成24年4月～平成25年3月)

収入の部

<単位:円>

科目	24年度予算額	23年度予算額	増減
1. 会費収入	4,382,000	4,393,000	△ 11,000
2. 雑誌刊行収入	11,332,000	10,250,000	1,082,000
3. 盾売却収入	40,000	20,000	20,000
4. 雑収入	70,372	65,434	4,938
当期収入合計	15,824,372	14,728,434	1,095,938
前期繰越	27,031,628	23,276,566	3,755,062
収入合計	42,856,000	38,005,000	4,851,000

支出の部

科目	24年度予算額	23年度予算額	増減
1. 集会費	474,000	423,000	51,000
2. 出版費	13,283,000	10,790,000	2,493,000
3. 経常費	645,000	705,000	△ 60,000
当期支出合計	14,402,000	11,918,000	2,484,000
次期繰越	28,454,000	26,087,000	2,367,000
支出合計	42,856,000	38,005,000	4,851,000

査読へのお礼

東京女子医科大学雑誌では第 82 巻への寄稿・投稿論文につきまして、編集担当幹事のほか次の先生方にご査読をお願いいたしました。ご協力に厚く御礼申し上げます。

東京女子医科大学学会 編集担当幹事会

青柴 和徹	木全 直樹	田邊 一成	藤枝 弘樹
秋葉 隆	桑澤 隆補	千葉 純司	船津 英陽
阿部 廣幸	小池美菜子	土谷 健	本田 一穂
新井光太郎	幸地 克憲	寺村 正尚	前 昌宏
荒井 純子	神山 暢夫	戸塚 恭一	正岡 直樹
安藤 智博	小高 光晴	豊口 光子	増澤 浩一
猪飼 哲夫	小竹 茂	鳥居 信之	増田 昭博
井砂 司	近藤 光子	中神 朋子	増田 道彦
井澤 正博	斎藤 明子	中澤 速和	松原 正男
石黒 直子	坂井 修二	長野 浩明	三谷 昌平
磯崎 収	佐倉 宏	中村佐千枝	三橋 紀夫
板橋 道朗	佐中眞由実	成高 義彦	峰島三千男
稲井 慶	志賀 剛	新田 孝作	三和奈穂子
大久保由美子	清水 忠夫	布田 伸一	村崎かがり
岡田 芳和	清水 達也	野間 英孝	村田 泰章
岡本 高宏	清水 優子	馬場園哲也	望月 俊雄
鬼塚 史朗	須藤 史子	樋口千恵子	森 直樹
梶本美智子	高澤みゆき	肥塚 直美	山中 寿
勝部 隆男	高村 悦子	平井 由児	山本 俊至
亀井 裕子	竹宮 孝子	平澤 恭子	山本 直也
川俣 貴一	田辺 晶代	廣瀬 晶	吉松 和彦
北野 滋彦			

(五十音順, 敬称略)

雑 報

研究への取り組み—東京女子医科大学病院臨床研究支援センター設立にあたって—

○編集担当幹事会

- 日時 平成 24 年 9 月 3 日 (月)
- 場所 総合外来センター中会議室
- 議題 東京女子医科大学雑誌 82 巻 6 号査読結果審議, 電子書籍サービスへの取載, 掲載中シリーズの報告, Twinkle への掲載, その他について
- 日時 平成 24 年 10 月 1 日 (月)
- 場所 総合外来センター中会議室
- 議題 東京女子医科大学雑誌 83 巻 E1 号査読結果審議
- 日時 平成 24 年 11 月 5 日 (月)
- 場所 総合外来センター中会議室
- 議題 東京女子医科大学雑誌 83 巻 1 号査読結果審議, 掲載中シリーズの報告, 特別号の英文校閲, 広告代理店からの別刷依頼について

○集会担当幹事会

- 日時 平成 24 年 8 月 28 日 (火)
- 場所 D 会議室
- 議題 平成 24 年評議員会, 第 78 回総会, 第 347 回例会, 第 29 回吉岡弥生記念講演会 (第 348 回例会) について

○平成 24 年評議員会

- 日時 平成 24 年 9 月 6 日 (木)
- 場所 臨床講堂 2
- 議題 庶務報告, 会計報告, 審議事項, その他

○第 78 回総会

- 日時 平成 24 年 9 月 29 日 (土)
- 場所 弥生記念講堂
- 次第 平成 24 年度吉岡博人記念総合医学研究奨励賞授与式, 平成 22 年度受賞グループ研究発表, シンポジウム「東京女子医科大学の臨床

編集後記

入局したとき、「受け持った特異な case は学会発表し、論文を作成し、そこに自分がいたという足跡を残しておくように」とオーベンの先生から何度となく聞かされました。少しばかり長く医局に居座っていますと新人の先生方に同様のことを話す機会もあります。まずは、学会発表。これは、何とかクリアできることが多いのですが文章を書くとなると経過、結果、考察の文章をまとめあげ引用文献のチェックも必要となります。完成には、それなりの時間とエネルギーを要します。

まずは、症例報告で力を付け、次には原著、さらに英文で、さらに impact factor の高いところと皆さん考えられているかと思えます。思うに、診療の合間に論文を書き上げるのは、それなりのまとまった時間が必要です。どこでその時間をつくるか、受け持ち医なら病歴を書き上げるときに、一気に書き上げるのもいいかもしれません。“鉄は熱いうちに打て”とのごとく、が、次から次へと症例を受け持っている状態では思うようにいかない現実があります。

一方、日本語では、世の中に発信することは十分ではありません。何とか英文での投稿が必要です。しかし、そこには大きな壁がたちはだかっています。ある研究所では、日本語で論文を書くと、英訳されて戻ってくる所もあると聞きます。大学別の英文論文数が新聞にも発表されたりしています。英文作成に四苦八苦するより (時間を費やす) 英訳のできるスタッフの常駐も一考かと思えます。

(2012.12, 永木 茂)

編集担当幹事: 青見茂之	江川裕人○	淵之上昌平	萩原誠久	林 和彦	檜垣祐子
飯原雅季	今西健一	石田英樹	伊藤景一	神尾孝子	糟谷英俊
木林和彦	小谷 透	松井英雄	三木伸泰	泉二登志子◎	永木 茂
野中 学	大貫恭正	斎藤加代子	坂元 薫	櫻井裕之	澤田達男○
篠崎和美	杉原茂孝	田嶋 強	玉置 淳	谷口敦夫	徳重克年
内田啓子	内潟安子	内山真一郎	山口直人		

(ABC 順, ◎幹事長, ○副幹事長)

東京女子医科大学雑誌 82 巻 6 号 : 平成 24 年 12 月 25 日発行 (偶数月発行)

Journal of Tokyo Women's Medical University Vol. 82 No. 6 : December 25, 2012

発行者 : 宮崎俊一

発行所 : 東京女子医科大学学会

事務局 : 学会室 〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学

Tel & Fax : 03-5269-7403/E-mail : gakkai.bi@twmu.ac.jp

購読料 : 年会費 6,000 円に含む, 1 冊定価 1,000 円 (税・送料共)

振込先 : 学校法人 東京女子医科大学学会

三菱東京 UFJ 銀行 東京女子医大出張所 普通 3643723/郵便振替口座 00150-4-4342

印刷 : 株式会社杏林舎 〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10 Tel : 03-3910-4311/Fax : 03-3949-0230

広告扱い : 日本医学広告社 〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8

Tel : 03-5226-2791/Fax : 03-5226-0195

* 本誌の内容を無断で複写・複製すると、著作権・出版権の侵害になりますのでご注意ください。

東京女子医科大学雑誌投稿規定 (平成 24 年 4 月改訂)

1. **投稿資格**: 投稿は共著者も含め本学会員に限る。但し、本学に籍のない共著者は会員であるかを問わない。また、準会員のみでは投稿できない。
2. **原稿種類**: 投稿内容は原著、総説、報告、抄録、などとする。いずれも未発表のものに限る。
3. **倫理**: 人を対象とした論文は、東京女子医科大学倫理委員会規程ならびに遺伝子解析研究に関する倫理審査委員会規程に則って行われた研究であり、また動物を用いた研究は本学動物実験倫理委員会基準を遵守して行われた研究でなければならない。なお、本学以外で行われた研究の場合は、これに準ずるものとする。
4. **採否・掲載順**: 原稿の採否、掲載順は編集担当幹事会において決定する。受理した原稿は原則として返却しない。
5. **著作権・版權**: 本誌に採用された場合、著作権は本学会に委譲され、版權は本学会に帰属する。
6. **転載・引用**: 既出版の図表を転載・引用する場合は必ず出典を明示する。その際、著作権の所有者の転載許可を必要とする。
7. **依頼原稿**: 総説は原則として編集担当幹事会の依頼によるものとし、その著者は本学会員に限定しない。掲載料ならびに別刷 50 部までを無料とする。
8. **抄録**: 編集担当幹事会が必要と認めた学術集会の抄録その他に関するものは有料で掲載することができる。本学会が認定した分科会の場合は刷上り 2 頁まで無料とする。
9. **臨時増刊**: 依頼により臨時に特別号を発行することができる。費用は依頼者の全額負担とする。
10. **料金**: 掲載料は普通紙で、和英論文とも刷上り原著・総説は 4 頁、報告は 2 頁まで無料、超過 1 頁につき 5,000 円とする。別刷は 50 部単位で表紙に明記し、実費とする。
11. **投稿締切**: 原則として偶数月 7 日を締切とする。
12. **提出**: 原稿 3 部、投稿申込書、チェックシート、電子媒体 (USB など) を提出する。英文論文は英文校閲証明書も提出する。投稿申込書は主任教授または指導者の承認、共著者の同意、著作権の委譲に関して証明したものの。
13. **校正**: 初校・再校とも著者校正を原則とする。大幅な改変は認めない。
14. **原稿枚数の上限**
原著・総説は刷上り 10 頁 (図表含む) 程度、図表 10 点程度とする。報告は刷上り 6 頁 (図表含む) 程度、図表 5~6 点程度とする。
15. **原稿の書き方**:
 - 1) **書式**: 原稿は A4 判に横書きとし、上下左右余白・行間を適宜とり、本文最初の頁に文字数×行数の設定を明記する。
 - 2) **表紙**: 表題、所属、主任または指導者氏名、著者氏名 (フリガナ)、英文表題、ローマ字著者名 (名・姓の順、姓は大文字)、英文所属を書く。
 - 3) **要旨**: 和英論文とも、和文要旨 (800 字以内)、英文要旨 (200 語以内、英単語 5 個以内のキーワード) を添える。
 - 4) 英文論文は本文・英文要旨・図表およびその説明の英文校閲を受け、その証明を添付する。
 - 5) **構成**: 原則として、緒言、対象および方法、結果、考察、結論、利益相反、文献、図の表題と説明、図、表、の順とする。
 - 6) **図(写真)・表**: 図表およびその説明は、和英論文とも英語表記とする。図はそのまま印刷できる明瞭なものとし、修飾(立体や網掛けなど)しない。裏面に番号、上下を記す。図の表題と説明は別紙に一括する。カラー写真・アート紙使用はその旨明記し、トレースを要する場合もともに実費を徴収する。表は横線のみで構成し、表題・説明を含めたものとする。
 - 7) **用語・単位**: 当用漢字、現代かなづかいを用いる。専門用語は学会で統一されたものを用い、略語は初出時に正式用語またはスベルを記載する。度量衡の単位、記号は国際単位系 (SI) を原則とする。
 - 8) **文献**: 次の形式で記載する。著者は 3 名まで記載し、外国人名は姓名の順とする。雑誌名の略記は医学中央雑誌および Medline に従う。
雑誌;
川村雅枝, 重本六男, 森吉百合子ほか: ラット cysteamine 十二指腸潰瘍の発生機序について. 東女医大誌 56: 668-676, 1986
Quimby GF, Bonnice CA, Burnstein SH et al: Active smoking depresses prostaglandine synthesis in human-gastric mucosa. Ann Intern Med 104: 616-619, 1986
Jurgens HA, Johnson RW: Dysregulated neuronal-microglial cross-talk during aging, stress and inflammation. Exp Neurol 2010, doi: 10.1016/j.expneurol.2010.11.014, Published online (accessed on Aug 28, 2010)
単行本;
城所良明: 神経筋接合の形成. 「筋発生の細胞生物学」(小沢英二郎, 嶋田 裕, 真崎知生編), pp259-282, 学会出版センター, 東京 (1983)
Kahn CR, Roth J: Insulin receptors in disease states. In Hormone-Receptor Interaction (Levy GS ed), pp1-29, Marcel Dekker, New York (1981)
Bargman JM, Skorecki K: Part 13. Disorders of the Kidney and Urinary Tract. Chapter 280. Chronic Kidney Disease. In Harrison's Online. The McGraw-Hill Companies, New York. <http://www.accessmedicine.com/content.aspx?aid=9130075> (accessed on Sep 5, 2011)
16. **電子媒体**: USB など原稿と図表のファイルを保存し、ソフト (version) 筆頭著者名、所属を記す。
17. **連絡先**: 投稿、編集、印刷に関する問い合わせ等はすべて下記宛とする。
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
東京女子医科大学 中央校舎 3 階 学会室
Tel・代表: 03-3353-8111 (内線 22314)
Tel & Fax: 03-5269-7403 (直通)
E-mail address: gakkai.bi@twmu.ac.jp

投稿申込書

平成 年 月 日

東京女子医科大学雑誌 編集委員長 殿

下記論文を貴誌に投稿いたします。この論文は他誌に未発表であり、また投稿中でもありません。採用された場合には、この論文の著作権を東京女子医科大学学会に委譲すること、当学会と契約を交わした Web サイトへ英文あるいは和文要旨を掲載することに同意いたします。

なお、本論文の内容に関しては、著者（ら）が一切の責任を負います。

署名	
----	--

論文表題	
------	--

署名	著者全員の署名が必要です。欄が足りない場合はコピーして2枚提出して下さい。			
①	年 月 日	②	年 月 日	
③	年 月 日	④	年 月 日	
⑤	年 月 日	⑥	年 月 日	

論文種類	<input type="checkbox"/> に✓または×を入れて下さい。
	<input type="checkbox"/> 原著 <input type="checkbox"/> 総説 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 学位申請論文 <input type="checkbox"/> ほか ()

推薦	原著・学位申請論文の場合、主任教授または指導者の署名が必要です。		
署名		所属	

連絡先	<input type="checkbox"/> 医局・教室 <input type="checkbox"/> 出張先 <input type="checkbox"/> 自宅				
氏名		所属			
住所	〒				
Tel		Fax		E-mail Address	

請求書宛名	<input type="checkbox"/> 筆頭著者名 <input type="checkbox"/> 医局・教室名 <input type="checkbox"/> ほか ()		
-------	--	--	--

請求書送付先	<input type="checkbox"/> 医局・教室 <input type="checkbox"/> 出張先 <input type="checkbox"/> 自宅		
氏名		所属	
住所	〒		

利益相反	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
IR*登録	<input type="checkbox"/> 同意しない

※IR とは「東京女子医科大学学術リポジトリ Twinkle」(<http://ir.twmu.ac.jp/dspace/>) のこと。
IR には全文を登録します。
のない場合は同意していただいたものといたします。

学会室記入欄：			
論文受付日	年	月	日
論文受理日	年	月	日
受付番号			

東京女子医科大学雑誌～チェックシート～

平成24年5月

以下の□にすべてチェックが入った状態で投稿してください

提出書類

- 原稿3部
- 投稿申込書
- <原著の場合>
 - 主任教授または指導者の署名
- <英文論文の場合>
 - 英文校閲証明書
- 電子媒体
 - 表紙・本文（倫理審査、利益相反を含む）・文献を「本文」ファイルとする
 - 英文要旨を「英文要旨」ファイルとする
 - 和文要旨を「和文要旨」ファイルとする
 - 図・写真の説明を「図説」ファイルとする
 - 図・写真または表を「図」「表」ファイルとする
- チェックシート（本紙）

原稿書式

- A4判用紙
- 行間1.5行程度あける
- ページ番号を付す
- 小見出しの番号は、1. → 1) → (1) → ①の順で使用する
- 図表箇所を原稿右余白に記す
- 略称を用いる場合、初出時に定義する
- 修飾文字（イタリック、上付き、下付き、プライム等）を指定する
- 原稿枚数の上限内である
- <原著と総説の場合>
 - 刷上り頁数（図表含む）10頁
 - 図表 10点
- <報告の場合>
 - 刷上り頁数（図表含む）6頁
 - 図表 5～6点

表紙

- A4判用紙1枚におさめる
- <和文論文の場合>
 - 論文の種類 ※原著／総説／報告など
 - 和文タイトル
 - 和文所属
 - 著者氏名（フリガナ）
 - 英文タイトル
 - ローマ字著者氏名 ※名・姓の順、姓は大文字
 - 英文所属
- <英文論文の場合>
 - 論文の種類 ※Original／Review／Reportなど
 - 英文タイトル
 - ローマ字著者氏名 ※名・姓の順、姓は大文字
 - 英文所属

英文要旨

- A4判用紙1枚におさめる
- 英文タイトル
- ローマ字著者氏名 ※名・姓の順、姓は大文字
- 英文所属
- 本文200 words程度
- Key Words（英単語5個以内）

和文要旨

- A4判用紙1枚におさめる
- 和文タイトル
- 和文所属
- 著者氏名（フリガナ）
- 本文800文字程度

（裏へ）

本文構成

<総説の場合>

- はじめに Introduction
- おわりに Conclusion
- 文献 Reference

<原著の場合>

- 緒言 Introduction
- 対象および方法 Material and Method
- 結果 Result
- 考察 Discussion
- 結論 Conclusion
- 文献 Reference

<報告の場合>

- 緒言 Introduction
- 症例 Case Report
 - 患者 Patient
 - 主訴 Chief complaint
 - 既往歴 History of past illness
 - 現病歴 History of present illness
 - 血液生化学検査 Blood gases など
- 結果 Result
- 考察 Discussion
- 結論 Conclusion
- 文献 Reference

倫理審査 ※該当する場合は承認を得たことを“対象および方法”で記載してください

- 承認済
- 非該当

利益相反 ※文献の前に記載してください

<ない場合>

- 「開示すべき利益相反状態はない。」「The author (s) indicated no conflicts of interest.」などと記載する

<ある場合>

- どこから何をどれだけ受けたかを記載する

文献

- 文献引用箇所を本文中に明記する
- 文献番号は本文表出順とする
- 著者名は姓・名順とする
- 省略を表すピリオドは不要
- 雑誌名は略記する
- 終頁は省略しない (例) 正 : 234-236 誤 : 234-6
- その他、記述法が正しい

<雑誌の場合>

著者名3名+ほか または et al : 論文のタイトル. 雑誌名の略記 巻(号) : 始頁-終頁, 発行年

<著書(和文)の場合>

著者名3名+ほか : 引用章タイトル. 「書名」(編集・監修者名), pp 始頁-終頁, 出版社, 出版地(発行年)

<著書(英文)の場合>

著者名3名+et al : 引用章タイトル. In 書名(編集・監修者名 ed), pp 始頁-終頁, 出版社, 出版地(発行年)

図(写真)の説明

- タイトルがある
- 説明がある
- タイトルおよび説明を英語表記とする

図(写真)

- 図・写真中の単語を英語表記とする
- 文字サイズ・フォントを考慮して作成する
- 図番号を明記する ※写真は図とする
- 希望する印刷法(カラーまたはモノクロ)を明記する
- 手札サイズの写真はA4判用紙に貼る(四隅のみ糊付け)
- 同じ図番号の場合は出来るだけ同じ用紙におさめる
- カラー印刷希望の場合は出来るだけ1頁におさめる ※出来上り1頁60,000円

<転載の場合>

- 出典元情報を明記する
- 転載許諾を得る ※転載許諾書をご提出下さい

表

- タイトルがある
- 説明がある
- 表中の単語、タイトルおよび説明を英語表記とする

署名



気管支喘息治療薬・アレルギー性鼻炎治療薬
ロイコトリエン受容体拮抗薬

〈薬価基準収載〉

シングレア[®] 5mg
錠 10mg

SINGULAIR[®] (モンテルカストナトリウム錠)
(montelukast sodium, MSD)

本剤のご使用にあたり、【効能・効果】、【用法・用量】、【禁忌を含む使用上の注意】、【用法・用量に関連する使用上の注意】
等については、製品添付文書をご参照ください。



製造販売元 [資料請求先]

MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北 1-13-12 北の丸スクエア
<http://www.msd.co.jp/>

Kyorin 



ONCE DAILY KIPRES

ロイコトリエン受容体拮抗剤
気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤

薬価基準収載

キプレス錠5mg

キプレス錠10mg

KIPRES Tablets 5mg KIPRES Tablets 10mg

一般名:モンテルカストナトリウム〔JAN〕

ロイコトリエン受容体拮抗剤
気管支喘息治療剤

薬価基準収載

キプレス細粒4mg

キプレスチュアブル錠5mg

KIPRES Fine Granules 4mg KIPRES Chewable Tablets 5mg

一般名:モンテルカストナトリウム〔JAN〕

●効能・効果、用法・用量、用法・用量に関連する使用上の注意、禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照下さい。

製造販売元

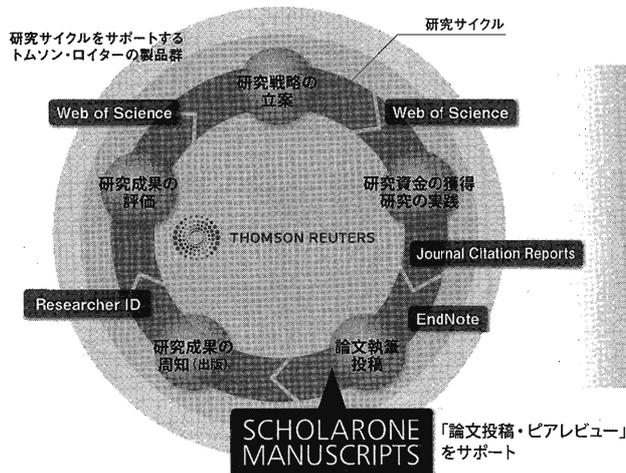
杏林製薬株式会社

東京都千代田区神田駿河台2-5〈資料請求先:くすり情報センター〉

SCHOLARONE MANUSCRIPTS™ は、 世界で4,500誌以上のジャーナル、450以上の学協会 で採用されているオンライン投稿・査読システムです。

ScholarOne Manuscriptsとは…

インパクトファクターやWeb of Science®、EndNote®で世界的に知られるトムソン・ロイター社が開発したオンライン論文投稿・査読システム ScholarOne Manuscripts は、研究サイクルの中での論文投稿とピアレビューをサポートするツールです。学術論文の投稿・査読の処理を便利に一元管理することが可能です。

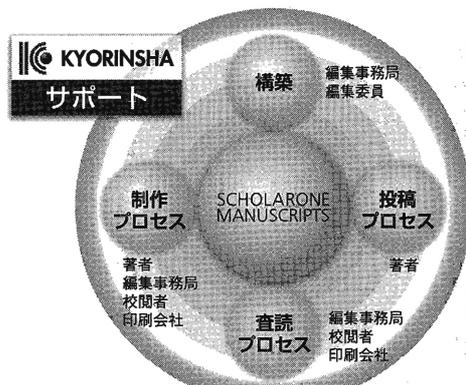


多くのユーザーから選ばれる理由

直感的で分かりやすいインターフェイス、豊富な機能、柔軟なカスタマイズ性…。選ばれる理由はさまざまですが、他のシステムとの大きな違いは「お客さまのご負担を限りなく少なくし、よりよいジャーナル出版のお手伝いをする」という明確なポリシーのもと、フルサポートでご提供しているという点です。現在、世界で4,300誌以上のジャーナル、450以上の学協会にご利用いただいております。

構築から運用、管理まで フルサポート！

長年、多くの学協会様に提供してきた実績と経験から、あらゆる問題解決に向けて最適な対処やご提案ができるよう、万全の体制が整っています。サイト構築やカスタマイズも経験豊かなスタッフがご要望をお伺いし、設定を行ったうえでお渡ししております。また、サイト構成や設定変更等も弊社にて管理しますので、お客様の担当者が変更になる場合も、混乱なくスムーズに引き継ぎが行えます。



総代理店

株式会社 杏林舎

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-46-10

TEL 03-3910-4311

E-mail info-s1@kyorin.co.jp

<http://www.kyorin.co.jp/scholarone>

SCHOLARONE MANUSCRIPTS™

オンライン投稿・査読システム



GlaxoSmithKline

生きる喜びを、もっと
Do more, feel better, live longer



新発売

持続性選択H₁受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤 薬価基準収載

処方せん医薬品(注意-医師等の処方せんにより使用すること)

ザイザル[®]錠5mg

Xyzal[®] Tablets 5mg レボセチリジン塩酸塩錠

「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」、「用法・用量に関連する使用上の注意」等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入)

グラクソ・スミスクライン株式会社

〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-6-15

グラクソ・スミスクラインの製品に関するお問い合わせ・資料請求先

TEL : 0120-561-007 (9:00~18:00 / 土日祝日および当社休業日を除く)

FAX : 0120-561-047 (24時間受付)

2010年12月作成



プリストル・マイヤーズ株式会社

抗悪性腫瘍剤

(チロシンキナーゼインヒビター)

薬価基準収載

一般名:ダサチニブ水和物

スプリセル[®]錠20mg

スプリセル[®]錠50mg

SPRYCEL[™]
dasatinib

劇薬 処方せん医薬品[※]

(注意-医師等の処方せんにより使用すること)

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

資料請求先

プリストル・マイヤーズ株式会社

メディカル情報部

TEL.0120-093-507

2010年3月作成

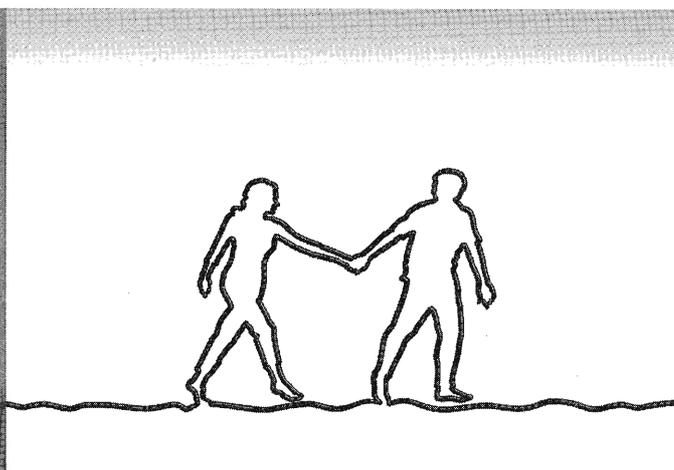
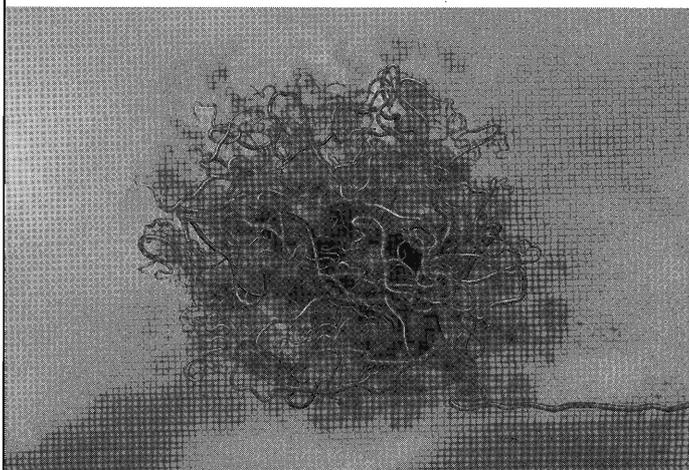


中外製薬

Roche ロシュグループ



at the Front Line
CHUGAI ONCOLOGY



抗悪性腫瘍剤 抗VEGF^{注1)}ヒト化モノクローナル抗体
生物由来製品、劇薬、処方せん医薬品^{注2)}

薬価基準収載

アバステン® 点滴静注用 100mg/4mL
400mg/16mL

AVASTIN

ベバシズマブ(遺伝子組換え) 注

注1) VEGF: Vascular Endothelial Growth Factor(血管内皮増殖因子)
注2) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果、用法・用量、警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意、効能・効果に関連する使用上の注意、用法・用量に関連する使用上の注意等は製品添付文書をご参照ください。

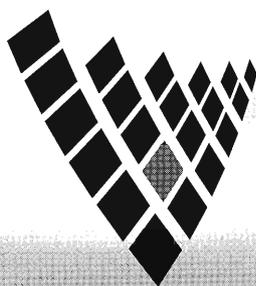
[資料請求先]

中外製薬株式会社 〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

ホームページで中外製薬の企業・製品情報をご覧ください。
<http://www.chugai-pharm.co.jp>

2009年10月作成

新発売



選択的直接作用型第Xa因子阻害剤

イグザレルト®錠 10mg
15mg

Xarelto®

(リバーロキサバン錠)

薬価基準収載

処方せん医薬品 (注意—医師等の処方せんにより使用すること)

「効能・効果」、「用法・用量」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」、「用法・用量に関連する使用上の注意」等詳細については、製品添付文書をご参照ください。



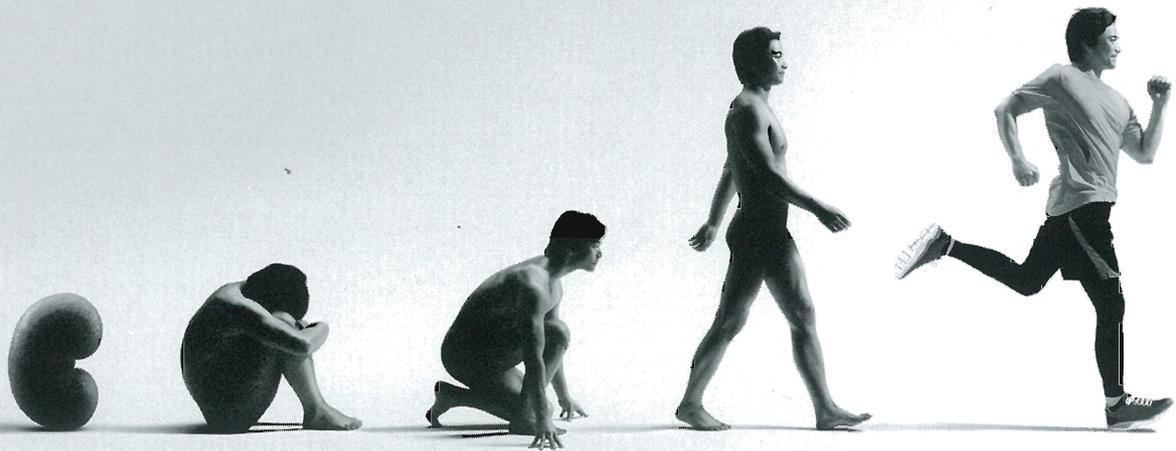
資料請求先

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<http://www.bayer.co.jp/byl>

2012年4月作成



免疫抑制剤 (mTOR阻害剤) 薬価基準収載

サーティカン錠 0.25mg
0.5mg
0.75mg

薬価基準収載 処方せん医薬品 注意—医師等の処方せんにより使用すること

CERTICAN® エベロリムス錠

サーティカンホームページ <http://www.certican.jp>

急性拒絶反応抑制剤 (抗CD25モノクローナル抗体)

シムレクト® 薬価基準収載

注射用 20mg

生物由来製品 劇薬 処方せん医薬品

注意—医師等の処方せんにより使用すること

SIMULECT® バシリキシマブ (遺伝子組換え) 注射用

シムレクトホームページ <http://www.simulect.jp>

免疫抑制剤 (カルシニューリンインヒビター) 薬価基準収載

ネオーラル® 10・25・50mg **カプセル**
内用液10%

劇薬 処方せん医薬品 注意—医師等の処方せんにより使用すること

Neoral® シクロスポリン製剤

ネオーラルホームページ <http://www.neoral.jp>

効能・効果、用法・用量、警告、禁忌、使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

製造販売 (資料請求先)
ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区西麻布4-17-30 〒106-8618

NOVARTIS DIRECT
0120-003-293
受付時間：月～金 9:00～17:30
(祝日及び当社休日を除く)
www.novartis.co.jp